

香川県善通寺市

中小企業振興基本条例に基づく事業所アンケート

# 調 査 報 告 書

平成27年11月

善通寺市産業振興部商工観光課

善通寺商工会議所

## 目次

実施要約-----	1
調査結果概要-----	2
1. 調査の目的-----	2
2. 調査の概要-----	2
3. 結果の要約-----	2
① 事業所の概要について	
② 経営状況・業界状況について	
③ 市内立地のメリット・デメリット	
④ 雇用・採用・教育について	
⑤ 企業連携について	
⑥ 支援施策の利活用状況について	
⑦ 今後の方向性について	
⑧ 社会活動への配慮について	
⑨⑩⑪ 意見・要望など自由記述	
4. 総括-----	6
以下 ページ集計による	
調査結果表-----	7
後継者について分析-----	46

# 善通寺市中小企業振興基本条例に基づく事業所アンケート

## 実施要約

### 1. 調査事業名

善通寺市中小企業振興基本条例に基づく事業所アンケート

### 2. 調査主体

香川県善通寺市

香川県善通寺商工会議所

### 3. 調査期日

調査基準日 平成26年9月1日

調査実施期間 平成26年9月18日～11月7日

### 4. 調査対象

善通寺市内において経済活動を行う全事業所とした。

主にNTTが発行する「タウンページ」を基に、官公庁等を除く市内全事業所1,289所を抽出した。調査時点で存在が確認された事業所198所を追加し、一方、調査時点で廃業等により存在しないと確認された事業所168所を削除し、1,319所を調査対象事業所とした。

### 5. 調査方法

回収率を高めるため、原則調査員による訪問調査とし、聞き取り回収若しくは留め置きによる訪問回収とした。

### 6. 調査対象件数及び回収状況

[件数内訳]

調査対象事業所数・・・1,319件 ①

調査不能事業所数・・・164件

調査票回収数・・・1,155件

白紙未記入・・・146件

有効回収数・・・1,009件 ②

回収率 ②÷①=76.5%

### 7. 調査結果集計にあたって

- ・回答割合（パーセンテージ）に関しては、小数点第1位を四捨五入し整数表示とした。
- ・回答割合は項目毎に単純算出したもので合計は100%に合致しない。

# 調 査 結 果 概 要

## 1. 調査の目的

善通寺市及び善通寺商工会議所が共同研究を行ってきた「中小企業振興基本条例」が、平成25年12月市議会において可決成立し、平成26年4月1日から施行された。

条例施行にあわせ、市内事業所の実態調査を行うこととした。特に、中小企業の抱える課題や傾向を洗い出し、今後の施策に反映させることが極めて重要であると考えた。

この調査は、これからの中小企業振興策を検討するうえでの基礎資料を構築することを目的とする。

## 2. 調査の概要

この調査は、市内事業所の正確な現状を把握することを主眼とし、そのため抽出調査ではなく全数調査を実施することとした。

今回の調査では、調査対象事業所を1,319所とし、そのうち1,009所から調査票を回収し、回収率は76.5%であった。

調査の事前検討にあたり、調査手法、調査項目、調査票の設計等の基本部分について、市設置の「中小企業振興会議」及び商工会議所設置の「中小企業競争力会議」の二つの会議で検討を重ね決定した。

調査実施主体は、善通寺市と善通寺商工会議所の共同調査とした。

調査の精度を上げるため、調査員による訪問調査とした。

## 3. 結果の要約

### ① 事業所の概要について

事業所の地域別構成は、「中央地区」24%、「東部地区」21%、「竜川地区」19%が上位の順であった。

代表者の年齢構成は、「60歳以上」が52%と半数を占め、高齢化をうかがわせる。

代表者の居住地構成は、「事業所と同一」「事業所以外の市内」の2項目あわせて75%であり地域との密接な関係が分かる。

業種別構成は、「小売業」20%、「サービス業」18%、「宿泊・飲食業」12%が上位順である。

企業形態は、「個人」32%、「法人」63%であり、法人のうち資本金の構成は1,000万円を境に分布している。

年間売上高については、「1,300万円未満」27%、「4,100万円～5,000万円未満」24%と二つの山がある。

特許・商標、自社ブランド等を保有する事業者は少なかった。

従業員の構成は、「1～4人」が68%と小規模経営が大多数であった。以下「5～9人」12%、「10～19人」10%となっている。

## ② 経営状況・業界状況について

売上高については、5年前との比較、前年との比較ともに、「横ばい」「やや減少」「大幅に減少」との回答が大半を占めた。利益についても同様な回答であり、景気低迷が継続していることを示している。

ただ、前年度との比較において、売上高、利益ともに「大幅な減少」との回答数が5年前との比較より減少しており、若干の回復もうかがわせる。

売上・利益の増加要因では、「販路・市場の拡大」「消費者ニーズの拡大」「コスト削減」が上位順となり、売上・利益の減少要因では「消費者ニーズの減少」「社会環境の変化」「同業他社の競争激化」が上位順であった。

資金の調達窓口については、「地方銀行」「政府系金融機関」が主で、「資金調達はしていない」との回答も3割ほどあった。

金融機関などの対応については、「従来通り変化なし」が多かった。

取引先は、得意先・販売先については、「善通寺市内」「近隣市町」が7割近くを占め事業所と地域経済の密着度が高いことをうかがわせる。

一方、仕入先・外注先については、「県内」が31%、「善通寺市内」「近隣市町」「県外」ともに20%代であった。

所属する業界及び事業所の今後5年先の見通しでは、「横ばい（停滞）」が半数で、「やや縮小」「大幅に縮小」を合わせて約9割となり、業界、事業所ともに将来への暗さが浮き彫りになっている。

事業所の強み、今後強化したいものについての回答では、無回答が多く、事業意欲の低下が懸念される。

IT導入については、多くの事業所で導入が進んでおり、今後導入したいものでは「自社ホームページ」導入の意欲が見られる。

### ③ 市内立地のメリット・デメリットについて

善通寺市に立地する利点について、メリットとしては「古くからのつながりがあり、助け合いや情報が得られること」が一番多く、「取引先が市内にあり、交通費や時間が節約」、「交通の便」、「豊かな自然環境」と続いている。

一方、メリットと思わないとしては「観光客の利用が見込める」、「四国学院大学の学生による購買力」、「優れた人材を集めやすい」、「自衛隊の隊員による購買力」との回答が上位であった。

これまで、観光客、大学生、自衛隊員の存在が善通寺市のメリットであると一般的に思われてきた。しかし、今回の調査ではメリットと思わないとの結果が示された。これは経営者や事業主の立場から見たとき、必ずしも経営的利点には結びついていない、メリットとして活かされてないという認識が浮かび上がっていると思われる。

### ④ 雇用・採用・教育について

従業員の居住地の多くは善通寺市内で、事業所との密接な関係をうかがわせる。

従業員の増減については、横ばい傾向であるが、10年前との比較では「やや減少」「大幅に減少」合わせて25%であったものが、前年度との比較では13%と若干持ち直しの傾向が見られる。

新たな求人を予定している事業所は少ない。また求人方法は「ハローワーク」が主であった。居住地にこだわらない姿勢も見られる。

今後必要な人材に求める資質として、「責任感」が47%と高く、以下「熱意」14%、「コミュニケーション力」12%の順であった。

人材に求める知識・経験として、「法律」が43%と高く、以下「営業・マーケティング」12%、「専門的技術」12%と続いている。

従業員研修については実施していない事業所が多いが、これは事業所規模に関連すると思われる。

#### ⑤ 企業連携等について

企業連携を図るための会やグループ参加では、72%の事業所が不参加であった。参加している場合の加入先は商工会議所が多数を占めた。参加している場合の活動としては、「情報交換」が多い。

また、産学官連携については、多くの事業所が「行なったことも関心もない」との回答であった。

#### ⑥ 支援施策の利活用状況について

善通寺市及び国・県・商工会議所の支援策については、「利用した」「利用中」合わせても数パーセントしかなく、「知らない」との回答が70%を超えている。

#### ⑦ 今後の方向性について

5年先の予定として、「現状維持」が40%を占めた。「縮小・集約・廃業」が14%、「拡張」「新規出店・進出」が合わせて7%であった。

移転及び業種転換については回答母数が少なく有意な統計数値を導けなかった。

後継者の有無については、「後継者はすでに決定している」が19%であり、このうち親族への後継が大半であった。

一方、「未定・分からない」が51%と半数を占め、「事業は承継したいが後継者はまだ決まっていない」13%、「廃業」13%と、後継者不在が大きな問題となっている。

この問題については、善通寺市の商工業を考えるうえで重要な課題であると思われるので、地区別、業種別、売上規模別、従業員規模別、代表者年齢別を分析要素にしてクロス集計を試みた。その分析結果は後段に示す。

(詳細：後段「後継者について分析」参照)

⑧ 社会活動への配慮について

社会活動への参加状況については、「参加している」が35%で、参加先も自治会、祭りやイベント、ボランティア活動、商工会議所など多様であった。

また、職場体験学習とインターンシップについては、「関心がない」との回答が多いが、「受け入れている」「今後受け入れても良い」との回答も10%を超えている。

⑨ これからの商工業者のあるべき姿とは、どうあるべきとお考えですか？

⑩ 事業をすすめるうえでの問題点等はなんだとお考えですか？

⑪ 市・県・国・商工会議所への要望をお書きください。

以上の3つの設問は自由記述で回答をいただいた。

現状への不満や批判が厳しく述べられているとともに、将来への建設的な意見や要望も寄せられた。今後の施策検討にとって貴重な回答であった。

(詳細：後段「調査結果表」に全文掲載)

#### 4. 総括

善通寺市の事業所は、ほとんどが小規模である。

取引関係や従業員居住地も市内又は近隣市町が多く、こうした小規模事業所が地域社会に密着し、地域経済の根底を支えている。

その多くが経営の厳しさを示しているが、事業所の中には明るい見通しや経営努力への意欲を示すものも見受けられた。

特に、経営者の高齢化と後継者不在は、構造的な課題であると思われる。

また、観光客、四国学院大学生、自衛隊隊員の存在が、事業主の目線から見たときメリットと見られていない現状も示された。まちづくりを進めていくうえで再考を要する。

この調査結果は、善通寺市の事業所の現状を表したものである。

善通寺市中小企業振興基本条例に基づく施策展開に向けて有意な指標となることが期待され求められる。

# 調查結果表

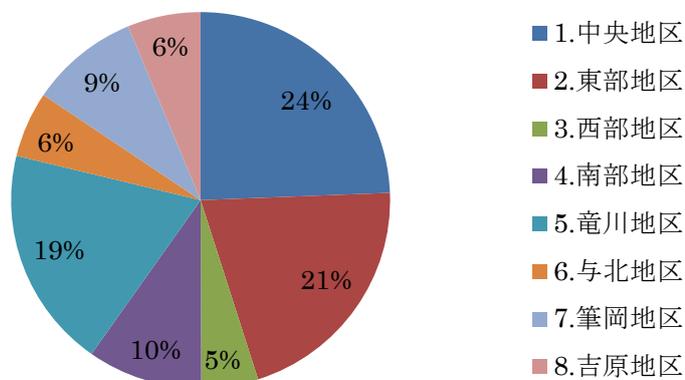
## 調査結果表

問1 市内にある事業所の地域は？ 《1つだけに○》

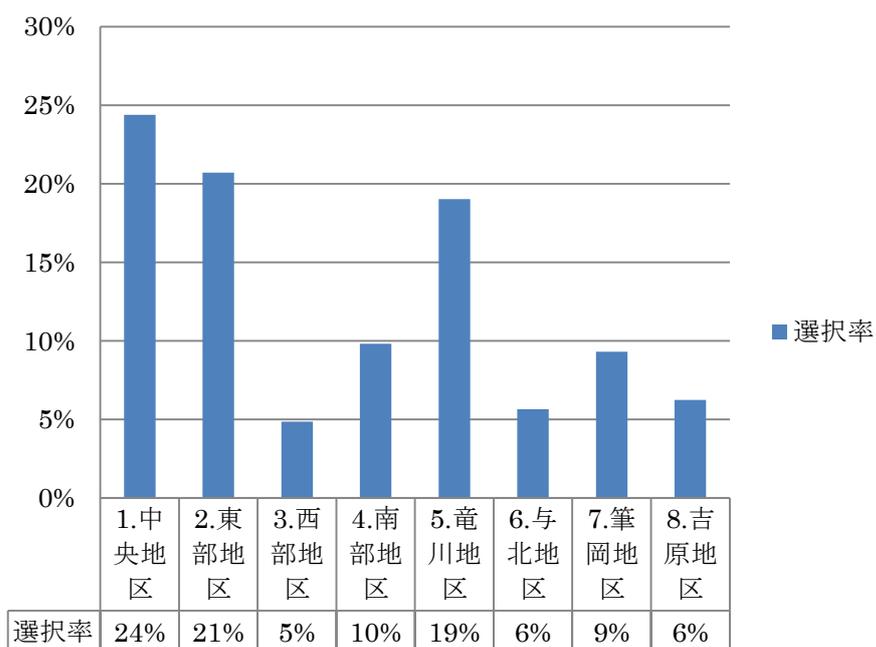
事業所の地域

1.中央地区	246	24%
2.東部地区	209	21%
3.西部地区	49	5%
4.南部地区	99	10%
5.竜川地区	192	19%
6.与北地区	57	6%
7.筆岡地区	94	9%
8.吉原地区	63	6%
計	1009	100%

### 事業所地域

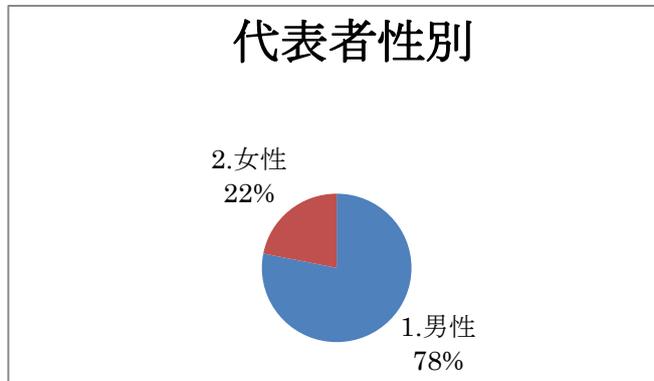


### 事業所地域



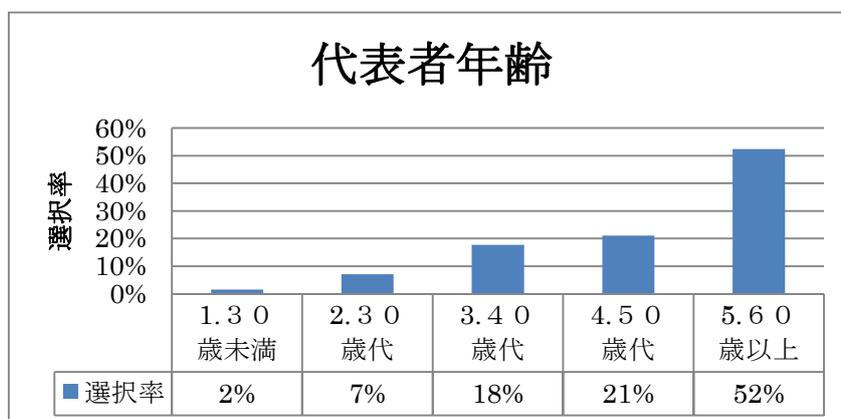
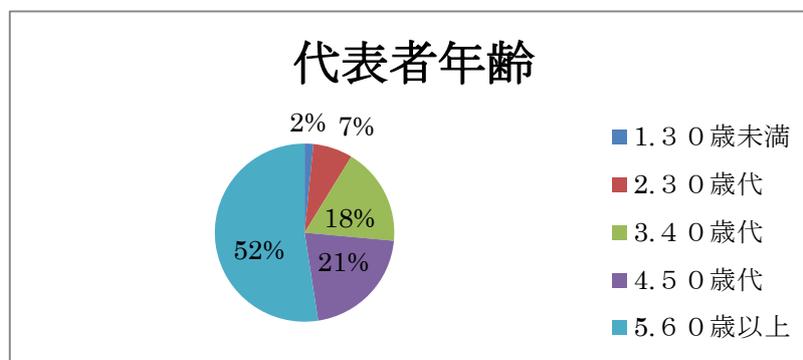
問2 事業所の代表者は？ 《1つだけに○》

1.男性	788	78%
2.女性	221	22%
計	1009	100%



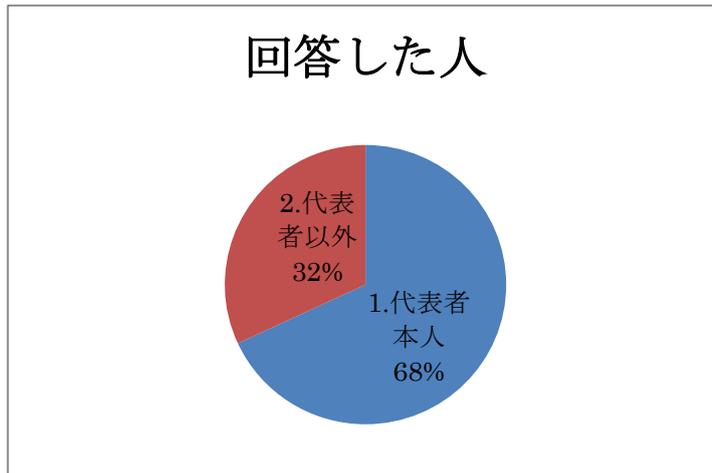
問3 事業所の代表者の年齢は？ 《1つだけに○》

1.30歳未満	16	2%
2.30歳代	72	7%
3.40歳代	179	18%
4.50歳代	213	21%
5.60歳以上	529	52%
計	1009	100%



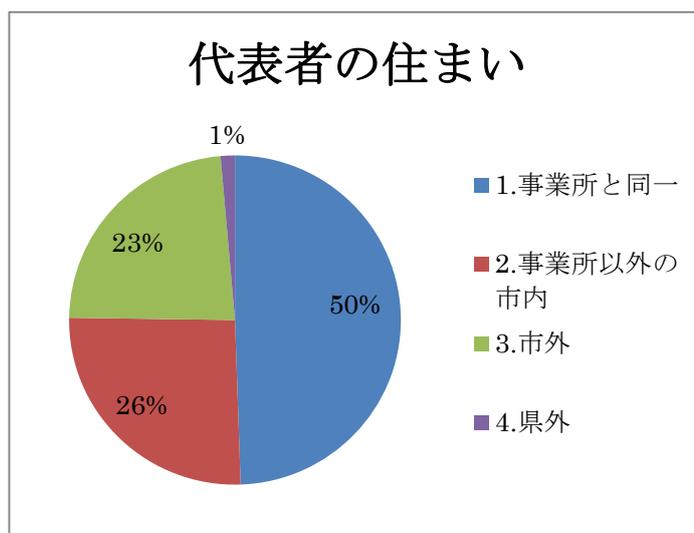
問4 ご回答いただいた方は？ 《1つだけに○》

1.代表者本人	687	68%
2.代表者以外	322	32%
計	1009	100%



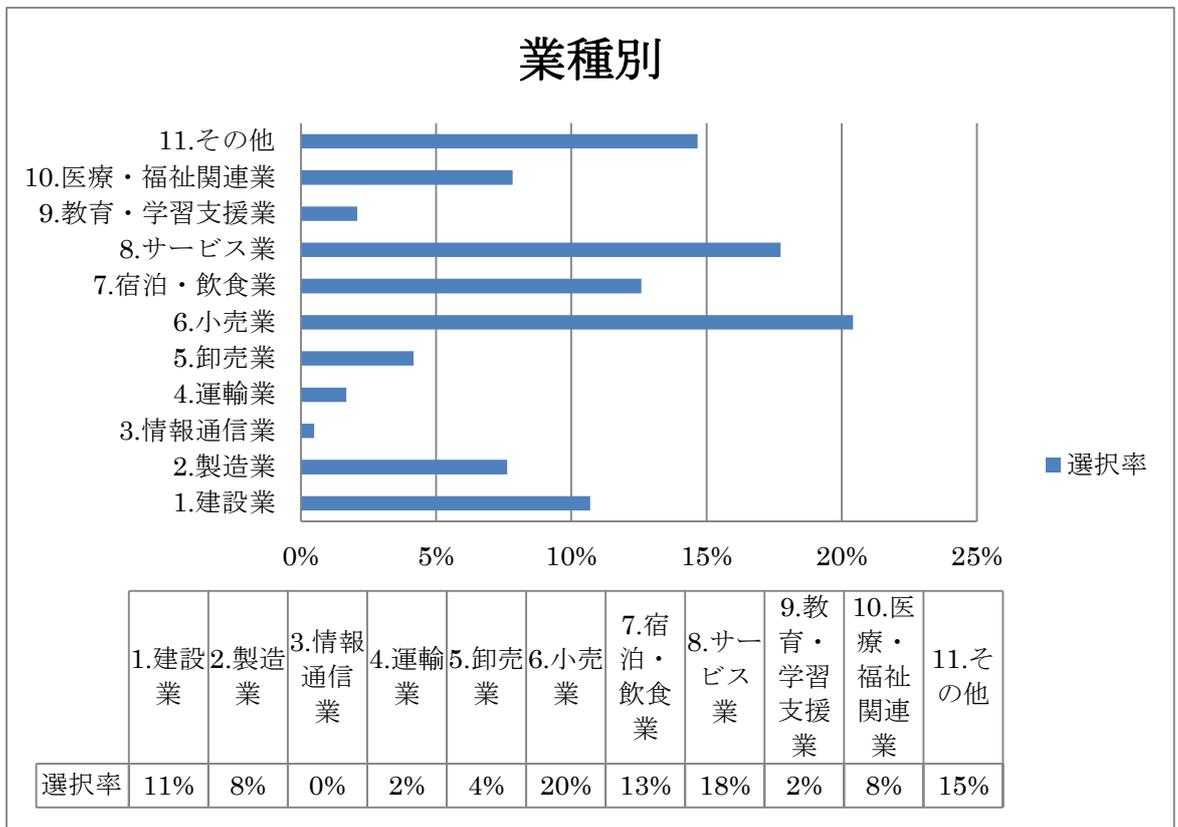
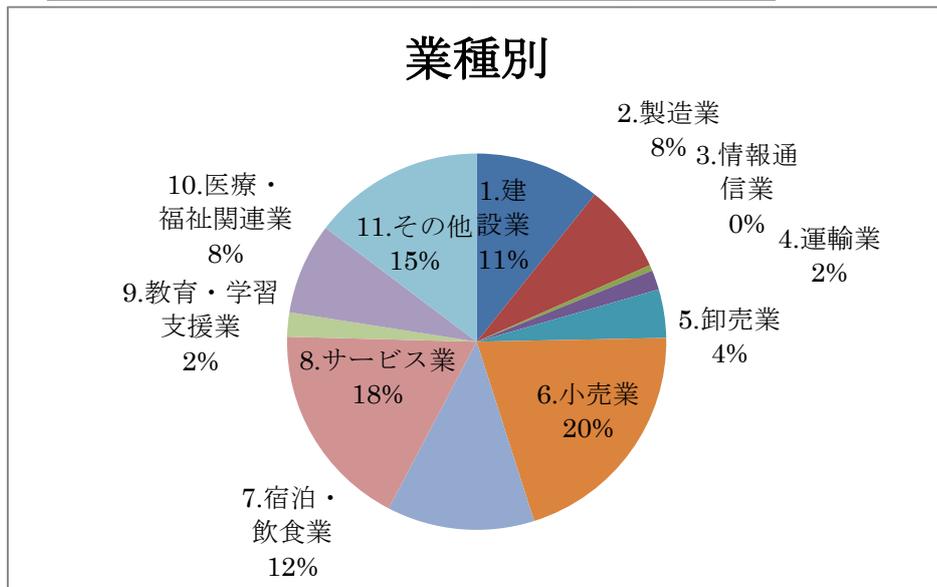
問5 代表者のお住まいはどちらですか？ 《1つだけに○》

1.事業所と同一	499	49%
2.事業所以外の市内	260	26%
3.市外	236	23%
4.県外	14	1%
計	1009	100%



問6 業種は、次のうちどれですか？ 《1つだけに○》

1.建設業	108	11%
2.製造業	77	8%
3.情報通信業	5	0%
4.運輸業	17	2%
5.卸売業	42	4%
6.小売業	206	20%
7.宿泊・飲食業	127	13%
8.サービス業	179	18%
9.教育・学習支援業	21	2%
10.医療・福祉関連業	79	8%
11.その他	148	15%
計	1009	100%



	1.建設業	2.製造業	3.情報通信業	4.運輸業	5.卸売業	6.小売業	7.宿泊・飲食業	8.サービス業	9.教育・学習支援業	10.医療・福祉関連業	11.その他
選択率	11%	8%	0%	2%	4%	20%	13%	18%	2%	8%	15%

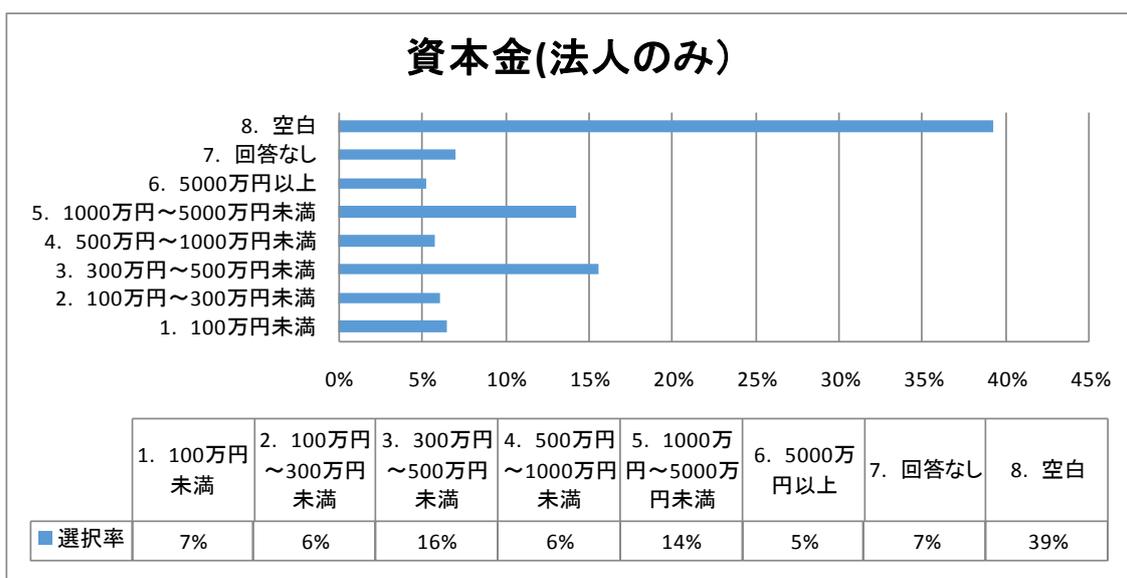
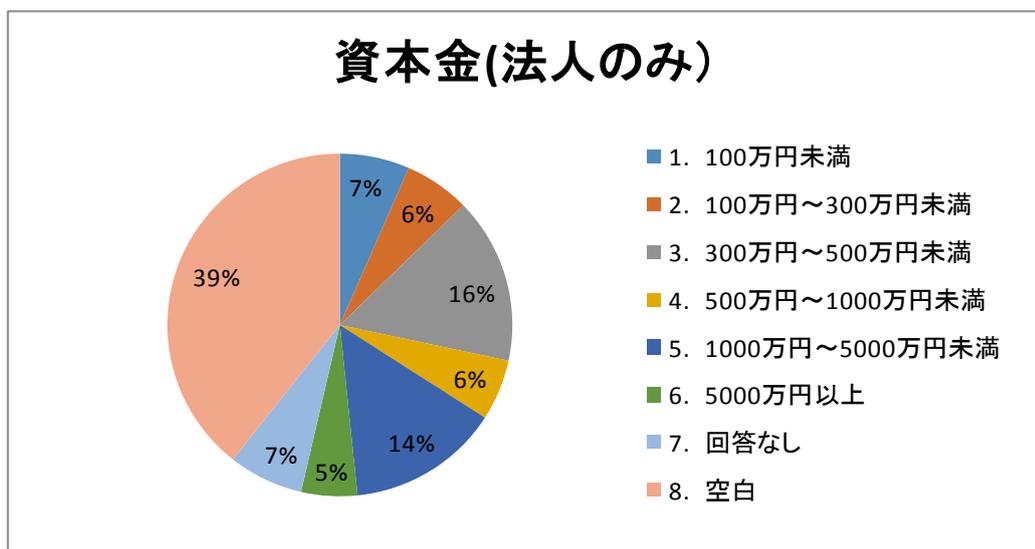
問7 事業の内容を具体的にお書きください。

問8 企業形態と創業年についてお答えください。

1. 個人 (325 32.2%)      2. 法人 (633 62.7%)      回答未定 (51)

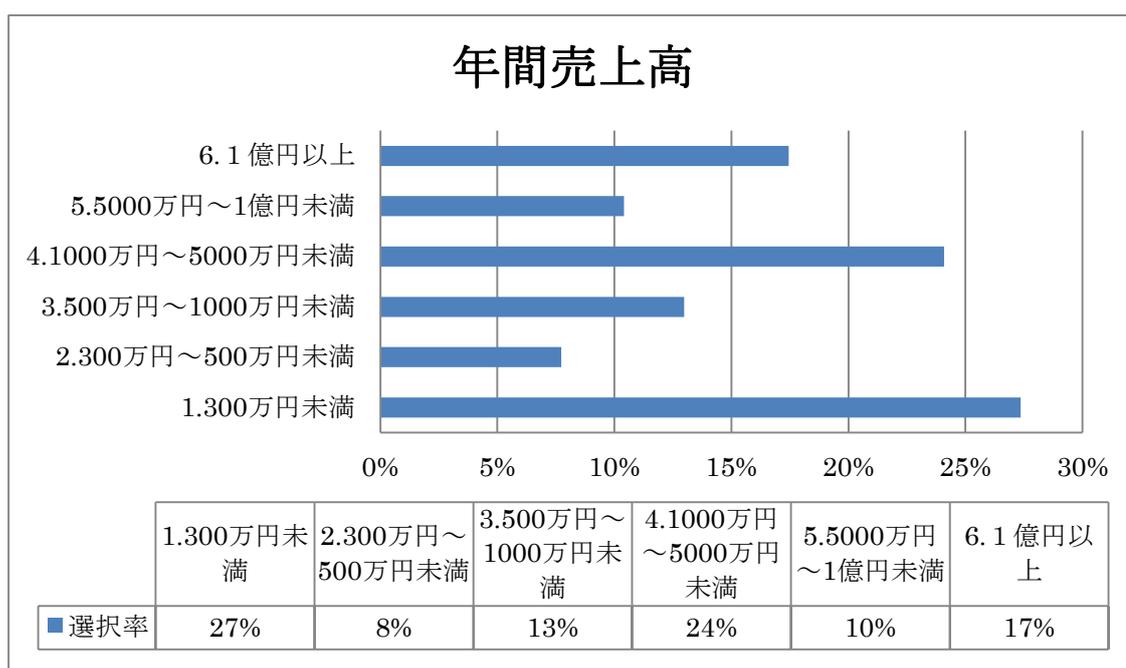
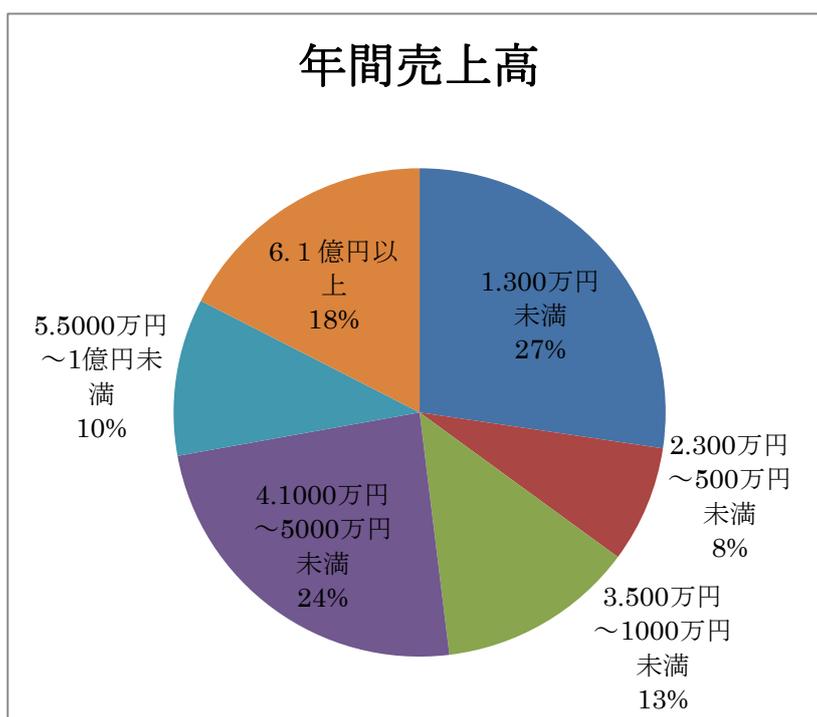
問9 資本金は、次のうちどれですか？ 《1つだけに○》 ※法人の場合のみご記入ください。

1. 100万円未満	66	7%
2. 100万円～300万円未満	62	6%
3. 300万円～500万円未満	158	16%
4. 500万円～1000万円未満	58	6%
5. 1000万円～5000万円未満	144	14%
6. 5000万円以上	53	5%
7. 回答なし	71	7%
8. 空白	397	39%
計	1009	100%



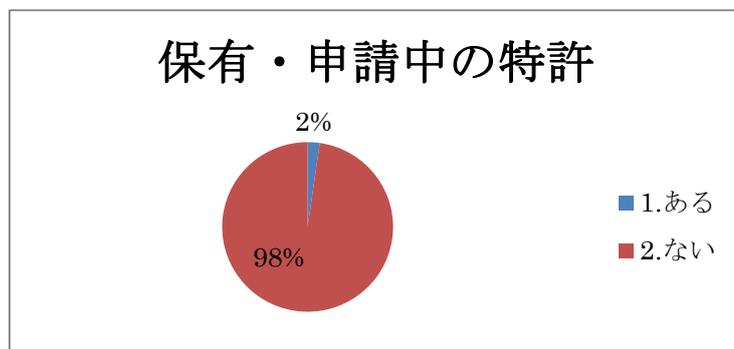
問10 貴事業所の年間売上高は、次のどの範囲になりますか。《1つだけに○》

1.300万円未満	276	27%
2.300万円～500万円未満	78	8%
3.500万円～1000万円未満	131	13%
4.1000万円～5000万円未満	243	24%
5.5000万円～1億円未満	105	10%
6.1億円以上	176	17%
計	1009	100%



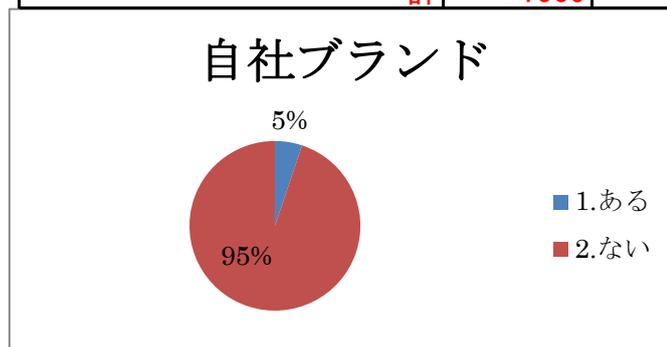
問11 保有又は申請中の特許・実用新案・意匠・商標は？ <<1つだけに○>>

1.ある	23	2%
2.ない	986	98%
計	1009	100%



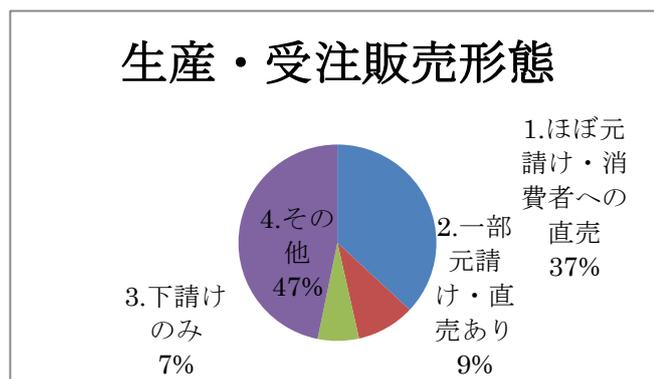
問12 自社ブランドはお持ちですか？ <<1つだけに○>>

1.ある	52	5%
2.ない	957	95%
計	1009	100%



問13 生産・受注・販売等の形態は？ <<1つだけに○>>

1.ほぼ元請け・消費者への直売	373	37%
2.一部元請け・直売あり	96	10%
3.下請けのみ	68	7%
4.その他	472	47%
計	1009	100%



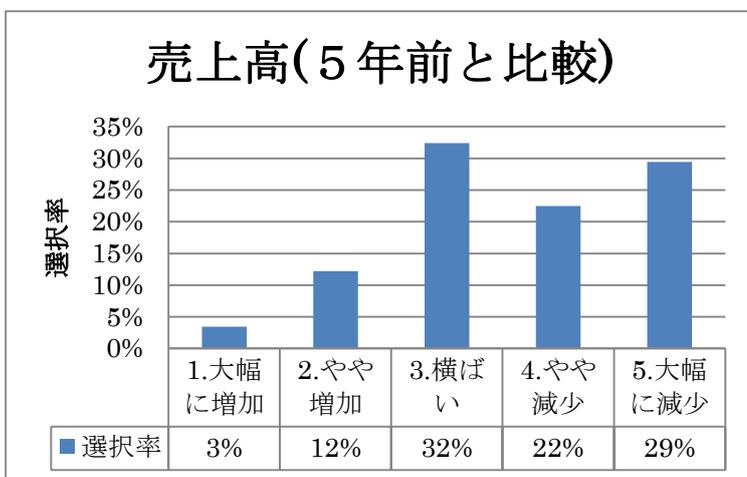
問14 従業員の構成及び人数についてご記入ください。

従業員数	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30人以上	合計
事業所数	689	125	99	27	69	1009
事業所比率	68%	12%	10%	3%	7%	100%

問15 平成25年度の売上高・利益の状況についてお聞きします。

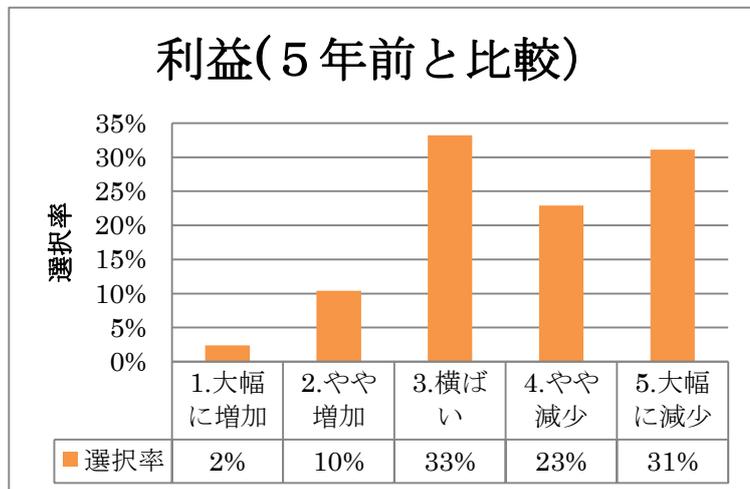
5年前と比較

売上高	1.大幅に増加	2.やや増加	3.横ばい	4.やや減少	5.大幅に減少	
	35	123	327	227	297	
	3%	12%	32%	22%	29%	
	計				1009	100%



5年前と比較

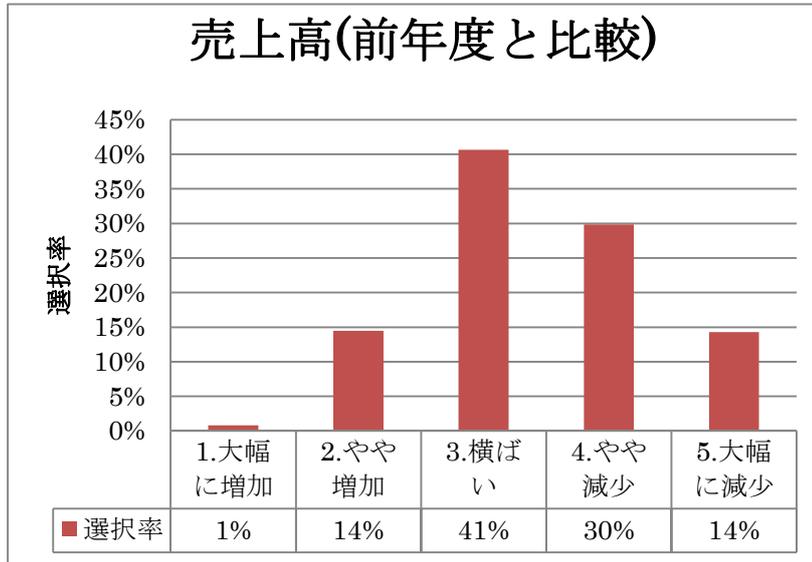
利益	1.大幅に増加	2.やや増加	3.横ばい	4.やや減少	5.大幅に減少	
	24	105	335	231	314	
	2%	10%	33%	23%	31%	
	計				1009	100%



前年度と比較

売上高	1.大幅に増加	8	1%
	2.やや増加	146	14%
	3.横ばい	410	41%
	4.やや減少	301	30%
	5.大幅に減少	144	14%
	計	1009	100%

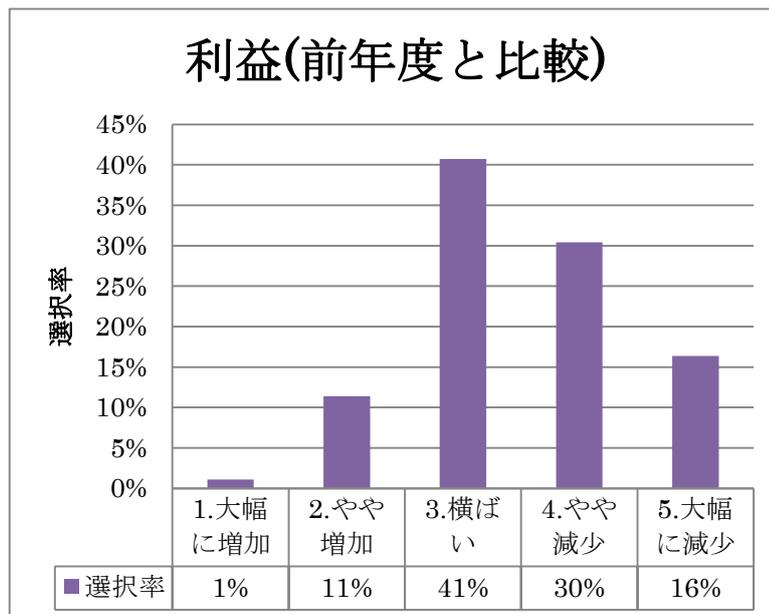
売上高(前年度と比較)



前年度と比較

利益	1.大幅に増加	11	1%
	2.やや増加	115	11%
	3.横ばい	411	41%
	4.やや減少	307	30%
	5.大幅に減少	165	16%
	計	1009	100%

利益(前年度と比較)

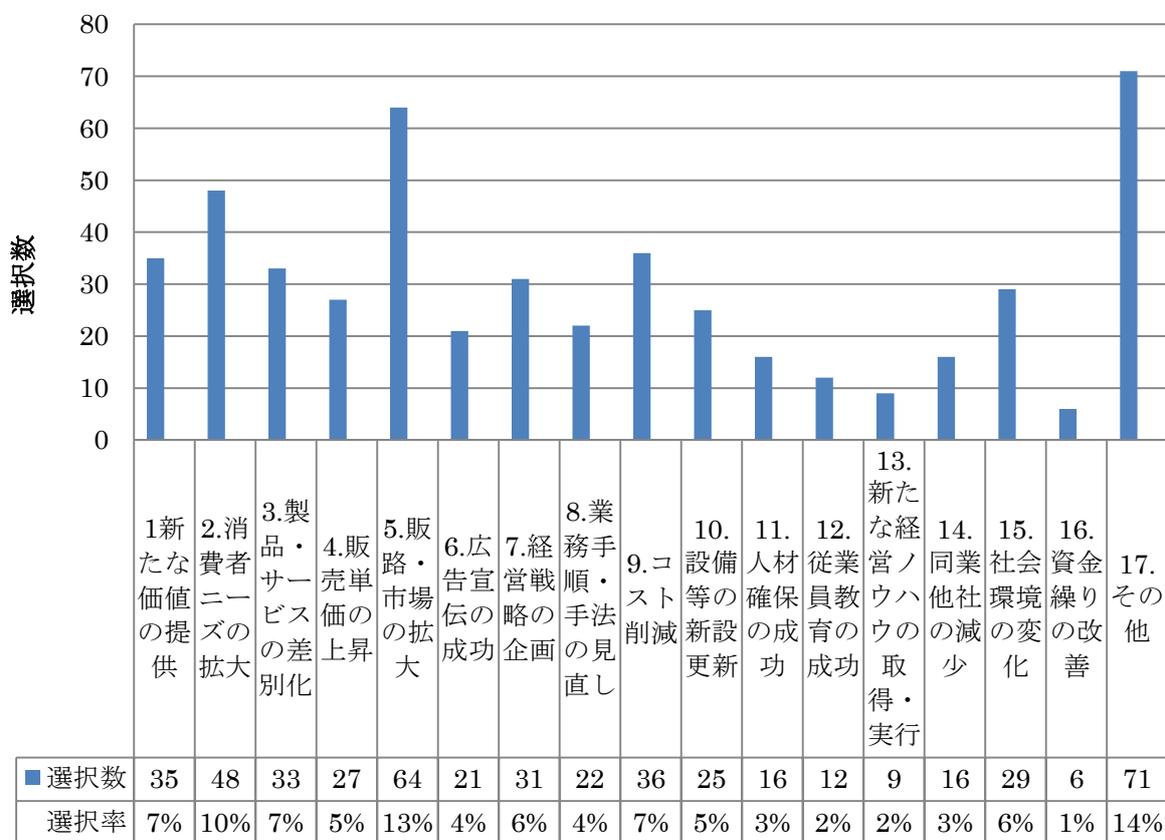


問16 問15で、1または2(増加)に○をつけられた方にお聞きします。

増加の要因について、当てはまるものに○をおつけください。(複数選択可)

1.新たな価値の提供	35	7%
2.消費者ニーズの拡大	48	10%
3.製品・サービスの差別化	33	7%
4.販売単価の上昇	27	5%
5.販路・市場の拡大	64	13%
6.広告宣伝の成功	21	4%
7.経営戦略の企画	31	6%
8.業務手順・手法の見直し	22	4%
9.コスト削減	36	7%
10.設備等の新設更新	25	5%
11.人材確保の成功	16	3%
12.従業員教育の成功	12	2%
13.新たな経営ノウハウの取得・実行	9	2%
14.同業他社の減少	16	3%
15.社会環境の変化	29	6%
16.資金繰りの改善	6	1%
17.その他	71	14%
計	501	100%

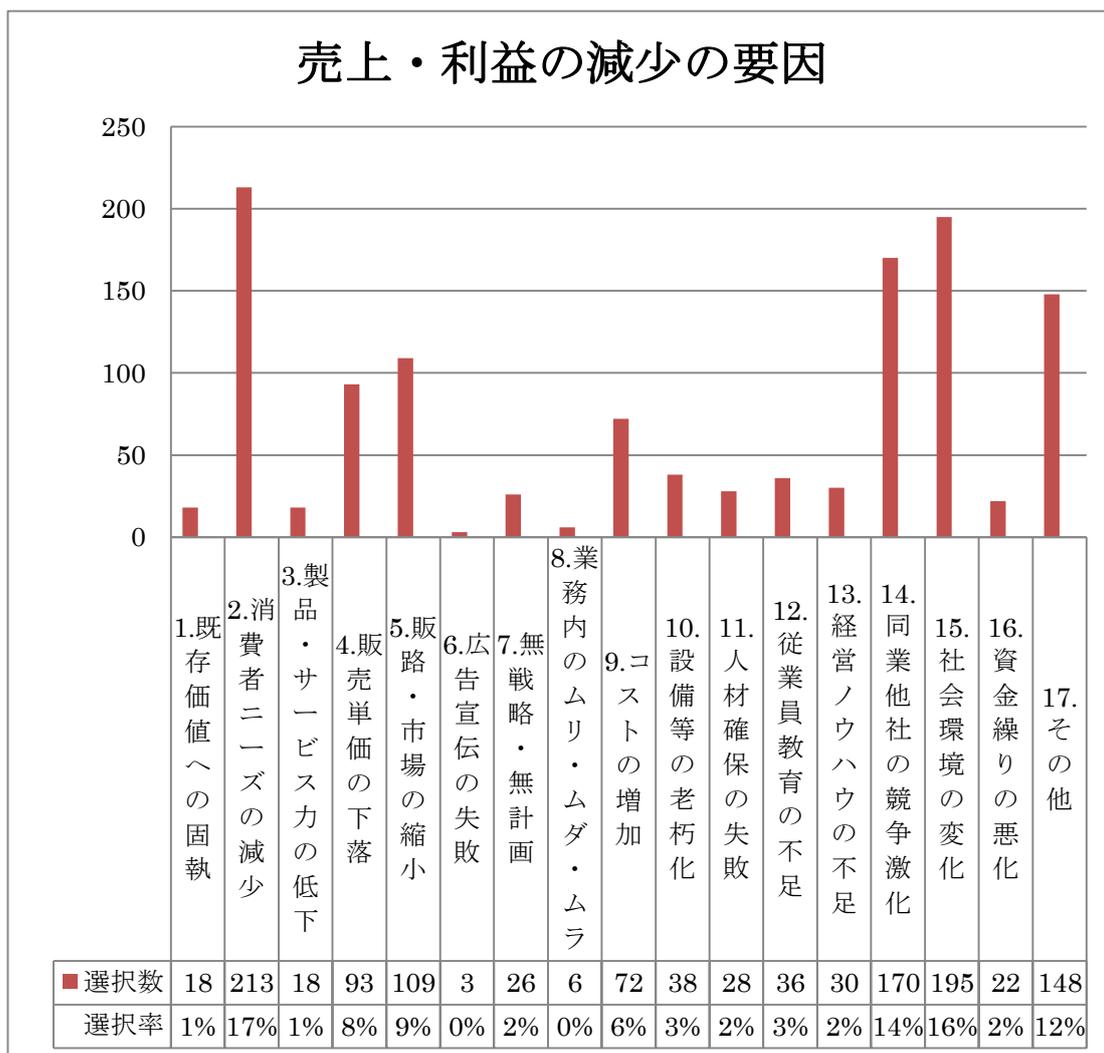
### 売上・利益の増加の要因



問17 問15で、4または5(減少)に○をつけられた方にお聞きします。

減少の要因について、当てはまるものに○をおつけください。(複数選択可)

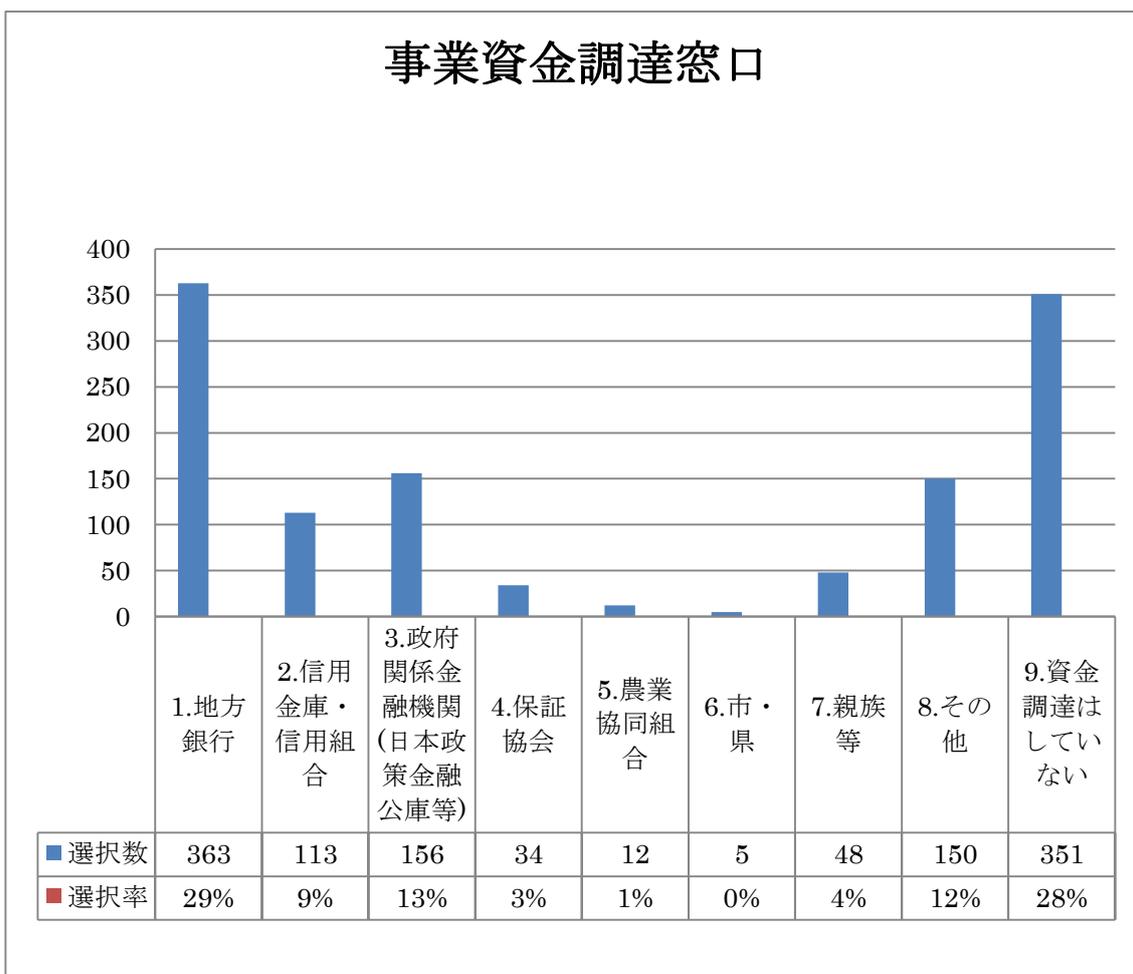
1.既存価値への固執	18	1%
2.消費者ニーズの減少	213	17%
3.製品・サービス力の低下	18	1%
4.販売単価の下落	93	8%
5.販路・市場の縮小	109	9%
6.広告宣伝の失敗	3	0%
7.無戦略・無計画	26	2%
8.業務内のムリ・ムダ・ムラ	6	0%
9.コストの増加	72	6%
10.設備等の老朽化	38	3%
11.人材確保の失敗	28	2%
12.従業員教育の不足	36	3%
13.経営ノウハウの不足	30	2%
14.同業他社の競争激化	170	14%
15.社会環境の変化	195	16%
16.資金繰りの悪化	22	2%
17.その他	148	12%
	1225	100%



問18 事業資金の調達窓口で、当てはまるものに○をおつけください。(複数選択可)

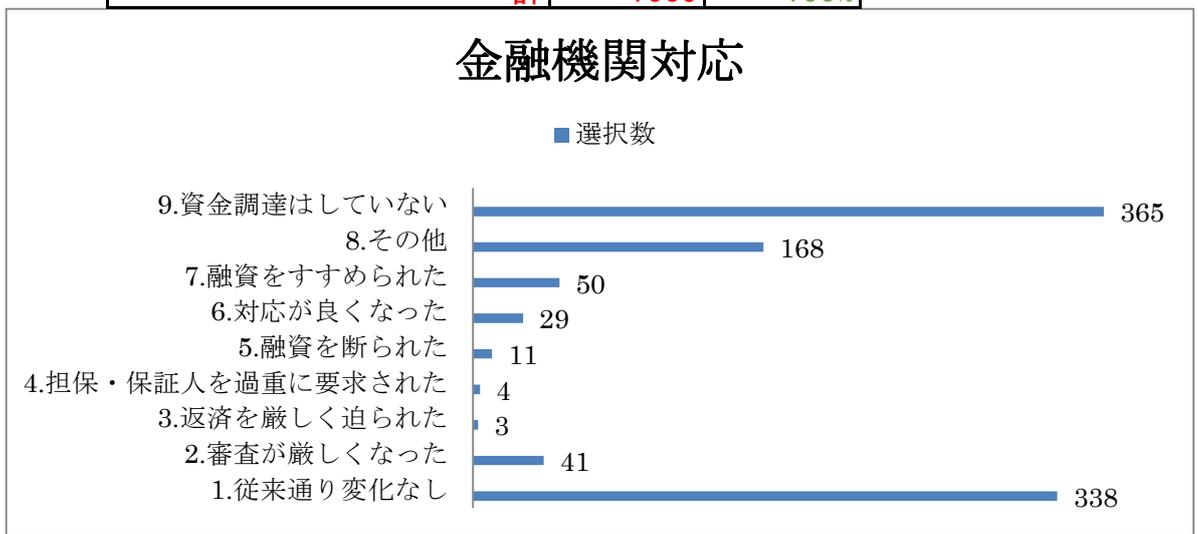
1.地方銀行	363	29%
2.信用金庫・信用組合	113	9%
3.政府関係金融機関(日本政策金融公庫等)	156	13%
4.保証協会	34	3%
5.農業協同組合	12	1%
6.市・県	5	0%
7.親族等	48	4%
8.その他	150	12%
9.資金調達はしていない	351	28%
	1232	100%

### 事業資金調達窓口



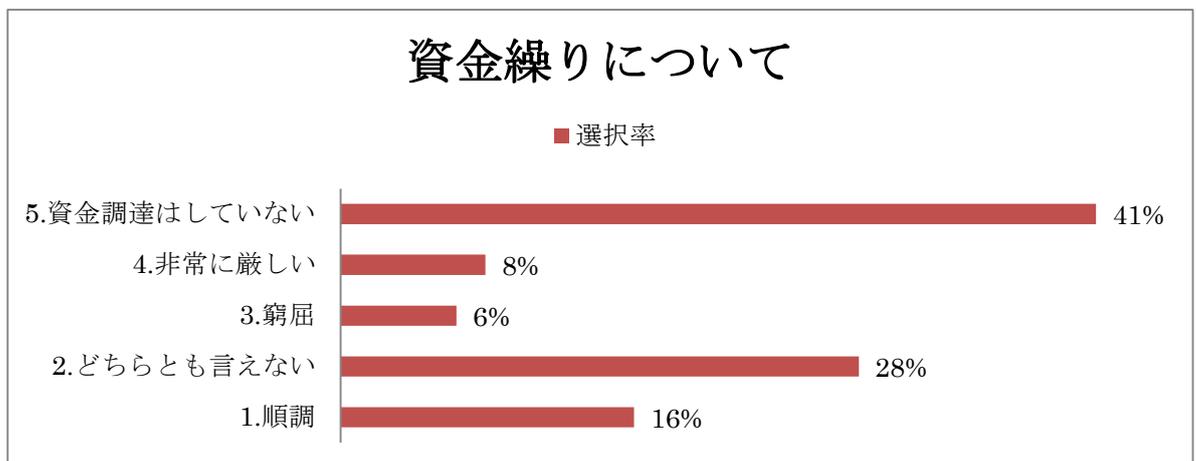
問19 金融機関などの対応について、当てはまるものはどれですか？ 《1つだけに○》

1.従来通り変化なし	338	33%
2.審査が厳しくなった	41	4%
3.返済を厳しく迫られた	3	0%
4.担保・保証人を過重に要求された	4	0%
5.融資を断られた	11	1%
6.対応が良くなった	29	3%
7.融資をすすめられた	50	5%
8.その他	168	17%
9.資金調達はしていない	365	36%
計	1009	100%



問20 資金繰りについて当てはまるものはどれですか？ 《1つだけに○》

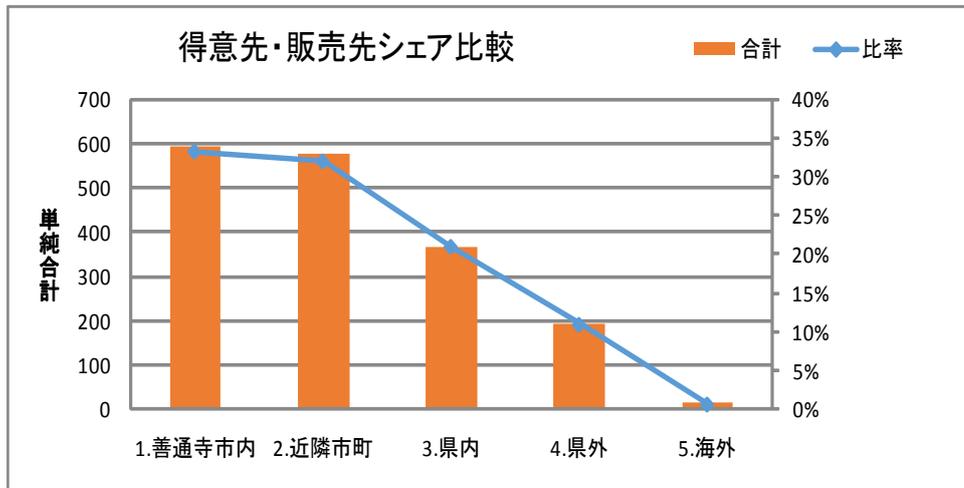
1.順調	162	16%
2.どちらとも言えない	286	28%
3.窮屈	64	6%
4.非常に厳しい	80	8%
5.資金調達はしていない	417	41%
計	1009	100%



問21 取引先などについて、取引金額のシェア(%)を10%刻みでご記入ください。

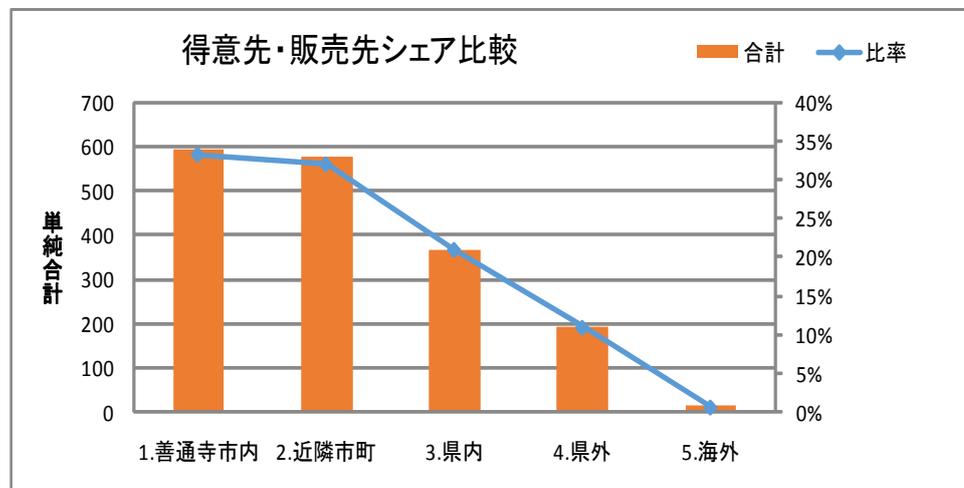
得意先・販売先シェア

	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	合計	比率
1.善通寺市内	96	34	65	32	73	48	46	59	78	49	580	34%
2.近隣市町	135	103	93	64	78	20	26	10	16	13	558	33%
3.県内	136	73	41	22	20	9	14	16	12	22	365	21%
4.県外	82	19	10	11	13	4	6	11	23	10	189	11%
5.海外	6	2	0	0	1	0	0	0	0	0	9	1%



仕入先・外注先シェア

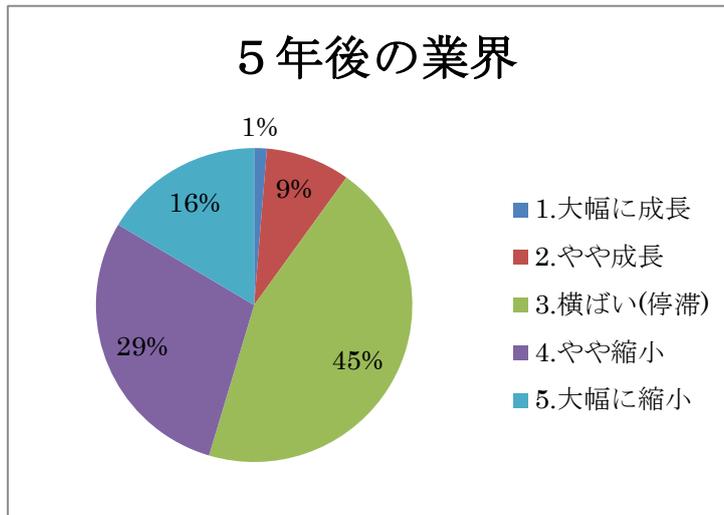
	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	合計	比率
1.善通寺市内	102	48	34	12	31	16	10	15	15	29	312	23%
2.近隣市町	80	57	39	30	36	13	15	16	18	34	338	25%
3.県内	80	34	42	27	52	22	29	28	35	68	417	31%
4.県外	62	28	17	12	26	10	22	21	37	54	289	21%
5.海外	3	1	1	0	4	0	0	0	1	1	11	1%



問22 所属する業界の今後5年先の見通しとして当てはまるものはどれですか？

《1つだけに○》

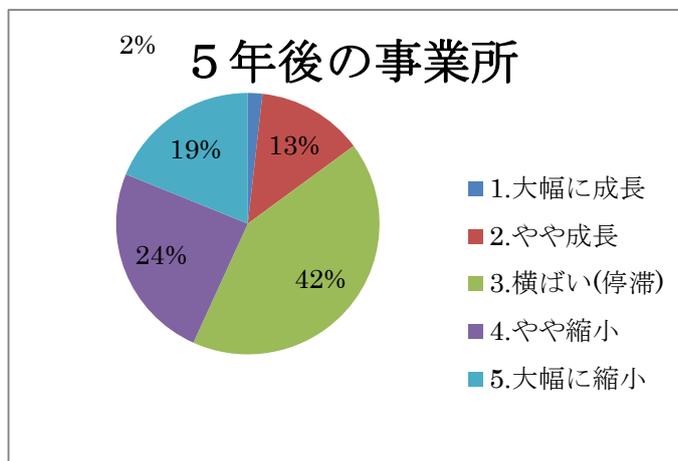
1.大幅に成長		13	1%
2.やや成長		87	9%
3.横ばい(停滞)		451	45%
4.やや縮小		292	29%
5.大幅に縮小		166	16%
	計	1009	100%



問23 貴事業所の今後5年先の見通しとして当てはまるものはどれですか？

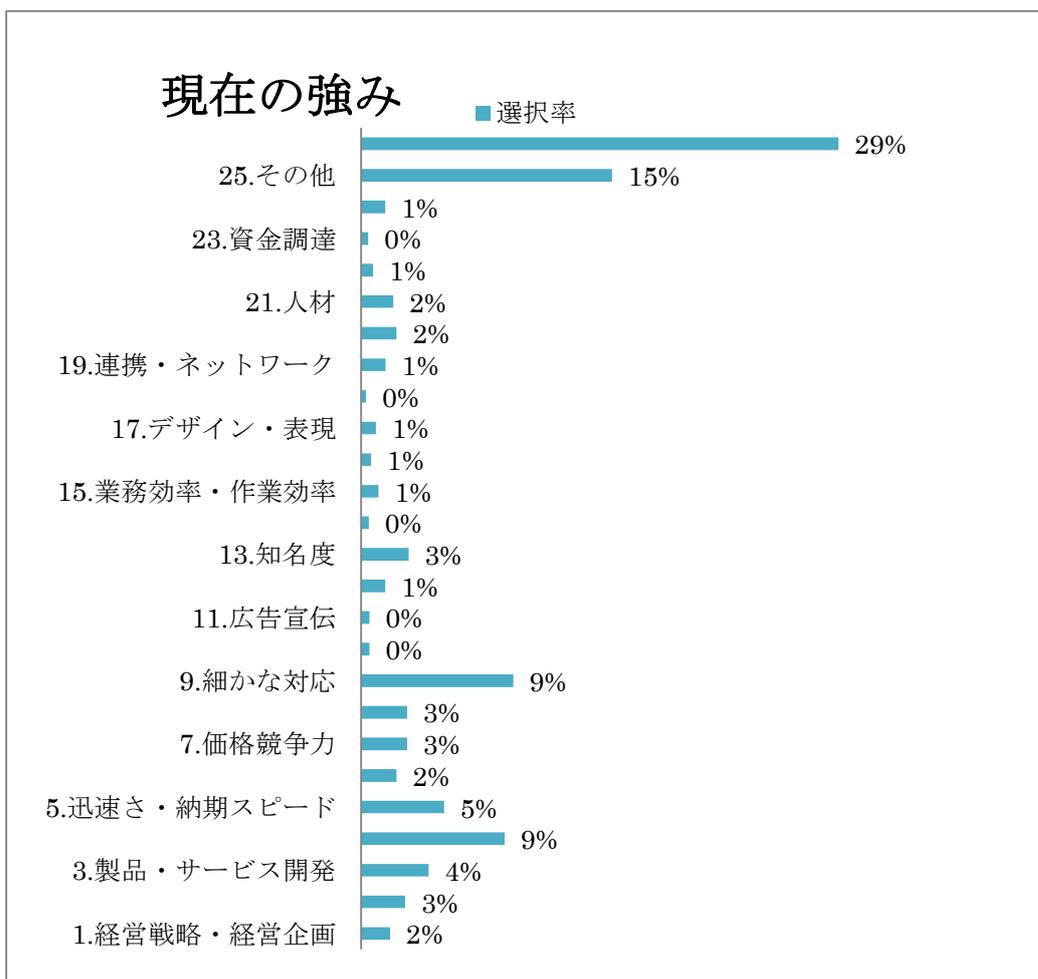
《1つだけに○》

1.大幅に成長		18	2%
2.やや成長		132	13%
3.横ばい(停滞)		423	42%
4.やや縮小		246	24%
5.大幅に縮小		190	19%
	計	1009	100%



問24 貴事業所の現在の強みと、今後強化したいものについて、下記の中から当てはまると思われるものを、3つまで選択してください。

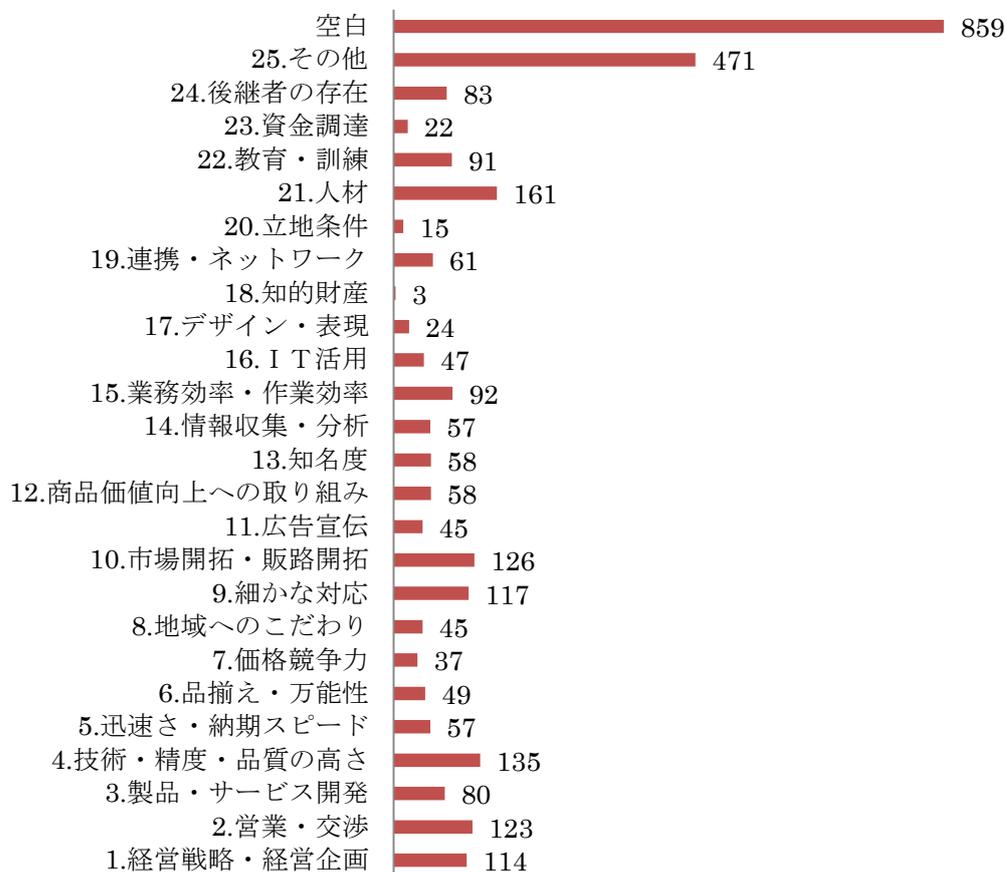
現在の強み		
1.経営戦略・経営企画	53	2%
2.営業・交渉	81	3%
3.製品・サービス開発	124	4%
4.技術・精度・品質の高さ	263	9%
5.迅速さ・納期スピード	152	5%
6.品揃え・万能性	65	2%
7.価格競争力	84	3%
8.地域へのこだわり	84	3%
9.細かな対応	279	9%
10.市場開拓・販路開拓	15	0%
11.広告宣伝	15	0%
12.商品価値向上への取り組み	44	1%
13.知名度	87	3%
14.情報収集・分析	14	0%
15.業務効率・作業効率	32	1%
16.IT活用	18	1%
17.デザイン・表現	27	1%
18.知的財産	9	0%
19.連携・ネットワーク	45	1%
20.立地条件	65	2%
21.人材	59	2%
22.教育・訓練	22	1%
23.資金調達	13	0%
24.後継者の存在	44	1%
25.その他	460	15%
空白	875	29%
計	3029	100%



今後強化したいもの

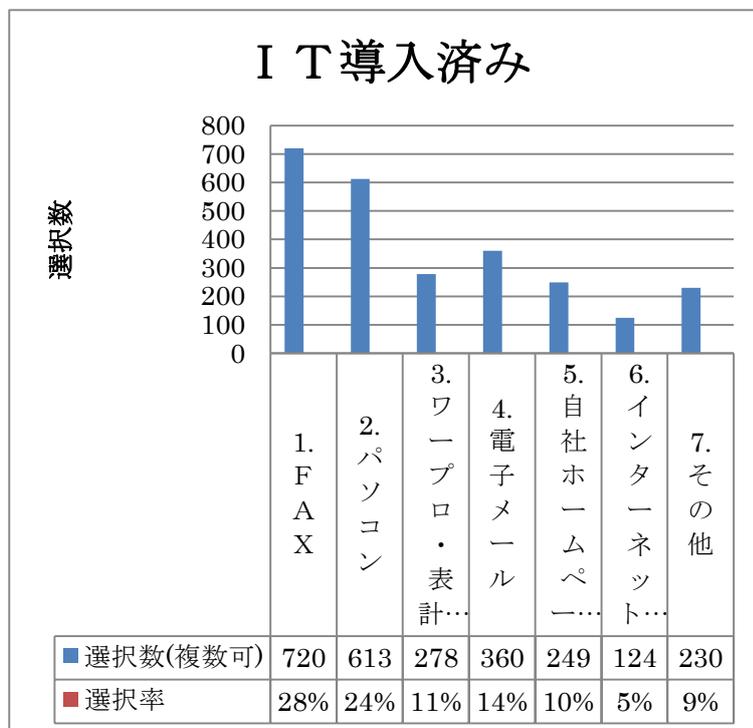
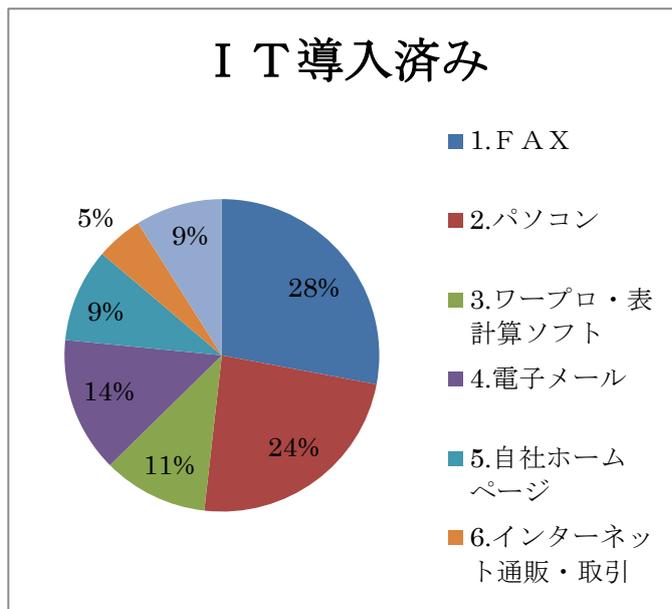
1.経営戦略・経営企画	114	4%
2.営業・交渉	123	4%
3.製品・サービス開発	80	3%
4.技術・精度・品質の高さ	135	4%
5.迅速さ・納期スピード	57	2%
6.品揃え・万能性	49	2%
7.価格競争力	37	1%
8.地域へのこだわり	45	1%
9.細かな対応	117	4%
10.市場開拓・販路開拓	126	4%
11.広告宣伝	45	1%
12.商品価値向上への取り組み	58	2%
13.知名度	58	2%
14.情報収集・分析	57	2%
15.業務効率・作業効率	92	3%
16.IT活用	47	2%
17.デザイン・表現	24	1%
18.知的財産	3	0%
19.連携・ネットワーク	61	2%
20.立地条件	15	0%
21.人材	161	5%
22.教育・訓練	91	3%
23.資金調達	22	1%
24.後継者の存在	83	3%
25.その他	471	16%
空白	859	28%
計	3030	100%

今後強化したいもの ■ 選択数



問25 パソコンや情報通信機器で導入済みのものにおつください。(複数選択可)

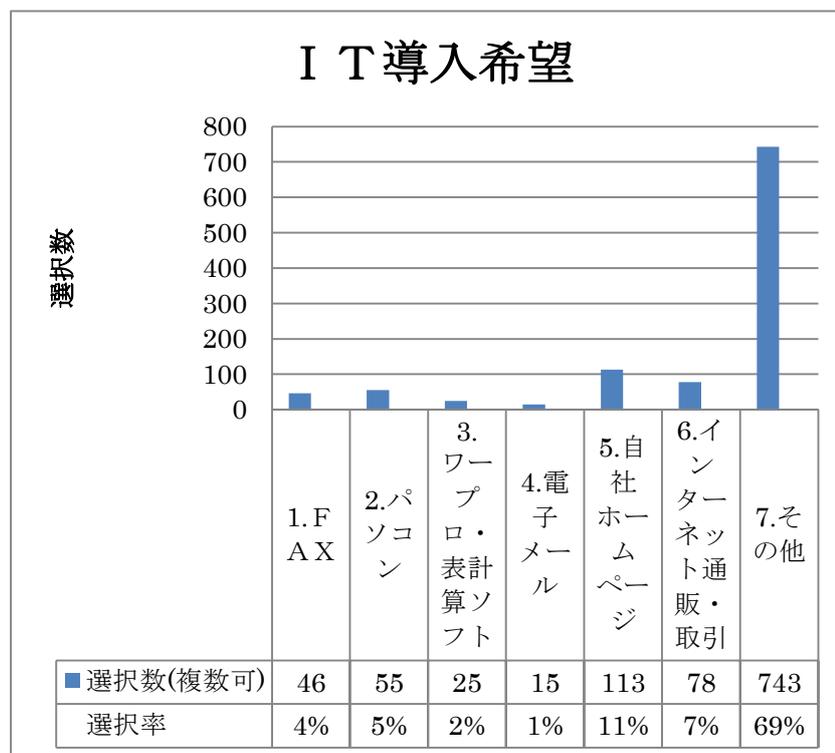
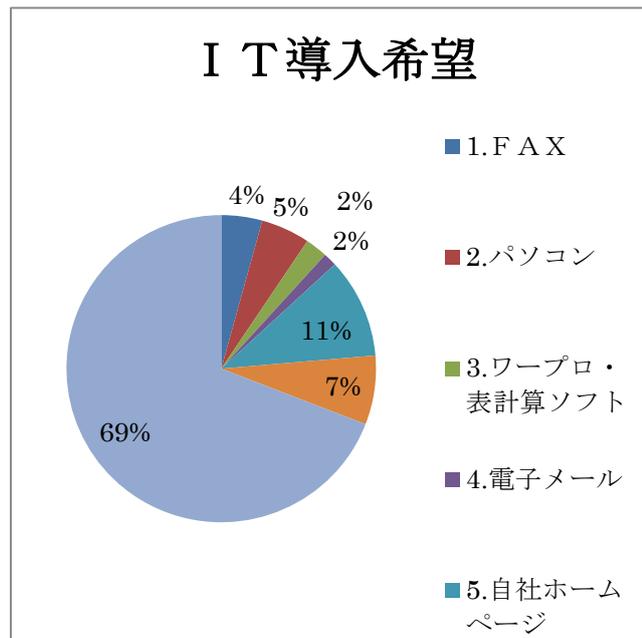
1.FAX	720	28%
2.パソコン	613	24%
3.ワープロ・表計算ソフト	278	11%
4.電子メール	360	14%
5.自社ホームページ	249	10%
6.インターネット通販・取引	124	5%
7.その他	230	9%
計	2574	100%



■ 選択数(複数可)	720	613	278	360	249	124	230
■ 選択率	28%	24%	11%	14%	10%	5%	9%

問26 パソコンや情報通信機器で今後導入したいものに○をおつけください。（複数選択可）

1.FAX	46	4%
2.パソコン	55	5%
3.ワープロ・表計算ソフト	25	2%
4.電子メール	15	1%
5.自社ホームページ	113	11%
6.インターネット通販・取引	78	7%
7.その他	743	69%
計	1075	100%

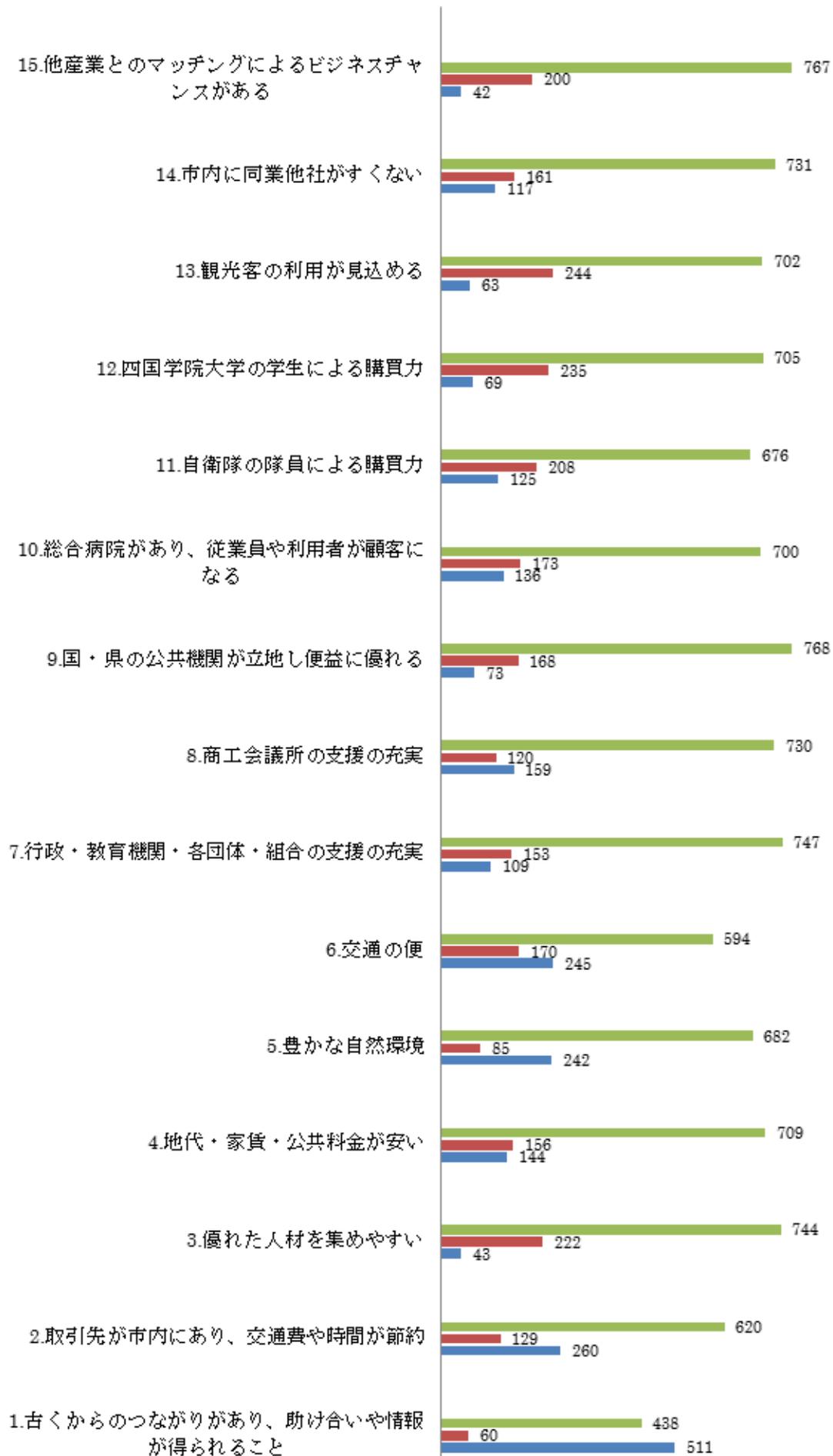


問27 市内立地の利点について、「メリットだと思う」ものに○を、「メリットだとは思わない」ものに×を、  
 どちらとも言えないものは空白のままにしてください。

	○	×	回答なし	計
1.古くからのつながりがあり、助け合いや情報が得られること	511	60	438	1009
	51%	6%	43%	100%
2.取引先が市内にあり、交通費や時間が節約	260	129	620	1009
	26%	13%	61%	100%
3.優れた人材を集めやすい	43	222	744	1009
	4%	22%	74%	100%
4.地代・家賃・公共料金が安い	144	156	709	1009
	14%	15%	70%	100%
5.豊かな自然環境	242	85	682	1009
	24%	8%	68%	100%
6.交通の便	245	170	594	1009
	24%	17%	59%	100%
7.行政・教育機関・各団体・組合の支援の充実	109	153	747	1009
	11%	15%	74%	100%
8.商工会議所の支援の充実	159	120	730	1009
	16%	12%	72%	100%
9.国・県の公共機関が立地し便益に優れる	73	168	768	1009
	7%	17%	76%	100%
10.総合病院があり、従業員や利用者が顧客になる	136	173	700	1009
	13%	17%	69%	100%
11.自衛隊の隊員による購買力	125	208	676	1009
	12%	21%	67%	100%
12.四国学院大学の学生による購買力	69	235	705	1009
	7%	23%	70%	100%
13.観光客の利用が見込める	63	244	702	1009
	6%	24%	70%	100%
14.市内に同業他社がすくない	117	161	731	1009
	12%	16%	72%	100%
15.他産業とのマッチングによるビジネスチャンスがある	42	200	767	1009
	4%	20%	76%	100%

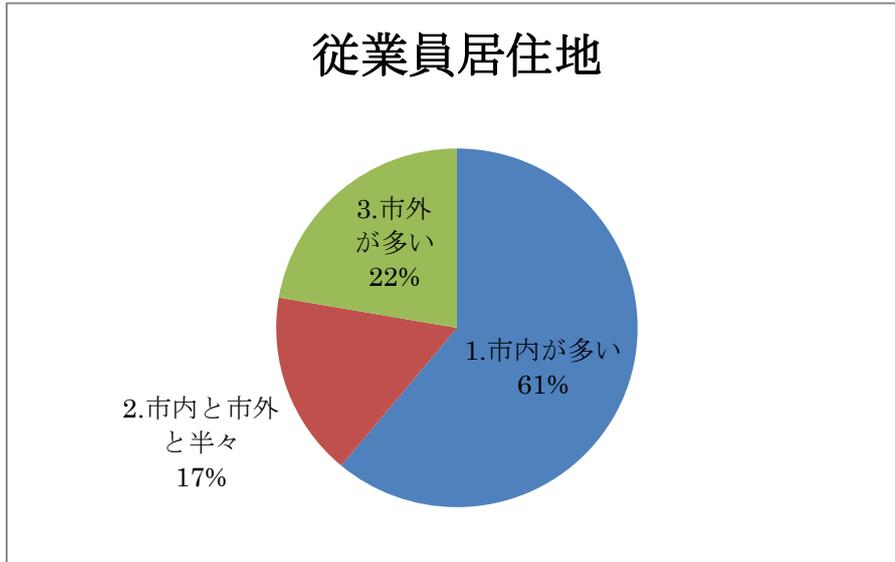
## 立地の利点

■ 回答なし ■ × ■ ○



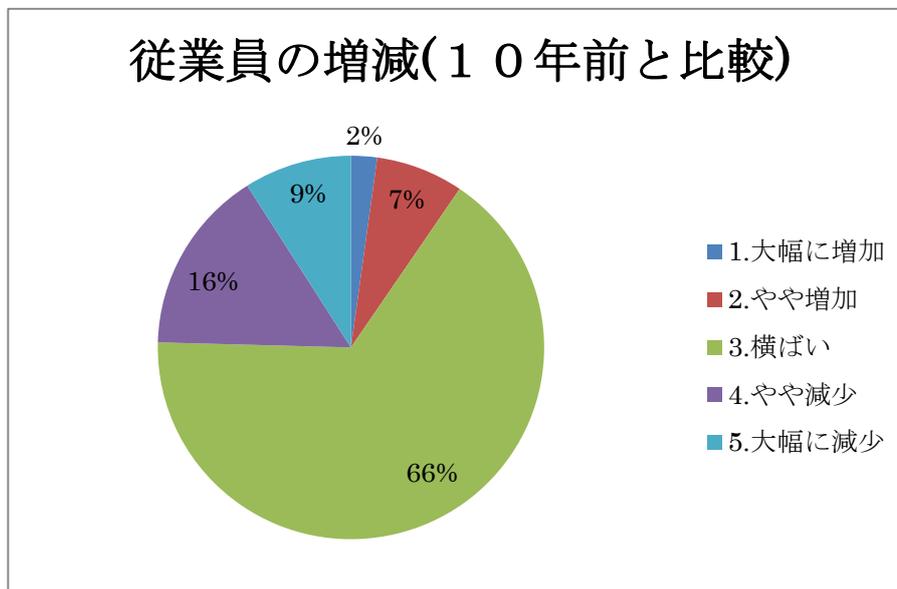
問28 従業員の居住地について当てはまるものはどれですか？ 《1つだけに○》

1.市内が多い	616	61%
2.市内と市外と半々	168	17%
3.市外が多い	225	22%
計	1009	100%

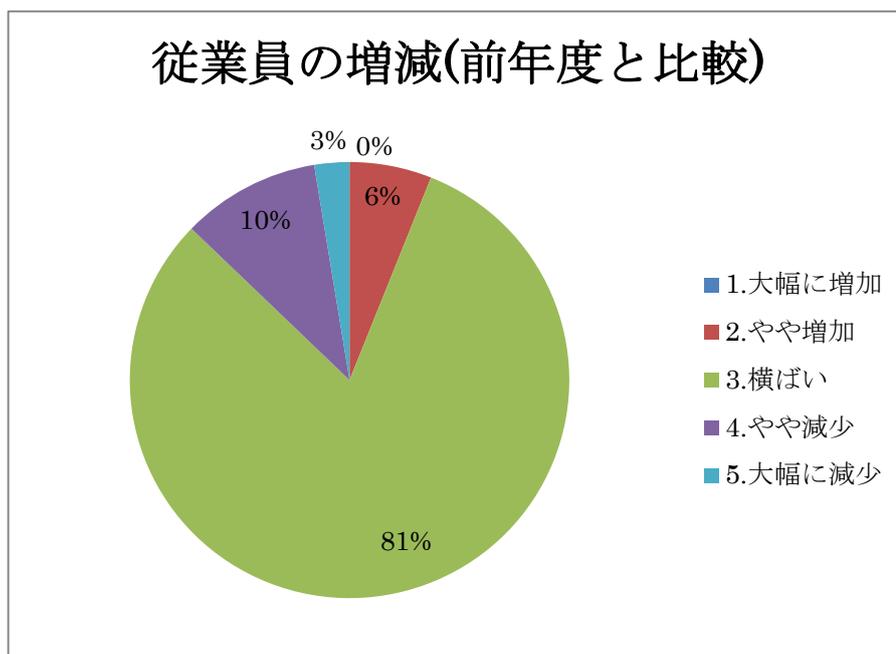


問29 従業員の増減について当てはまるものはどれですか？ 《1つだけに○》

1.10年前と比較	1.大幅に増加	22	2%
	2.やや増加	74	7%
	3.横ばい	665	66%
	4.やや減少	157	16%
	5.大幅に減少	91	9%
	計	1009	100%



2.前年度と比較	1.大幅に増加	0	0%
	2.やや増加	61	6%
	3.横ばい	819	81%
	4.やや減少	103	10%
	5.大幅に減少	26	3%
	計	1009	100%

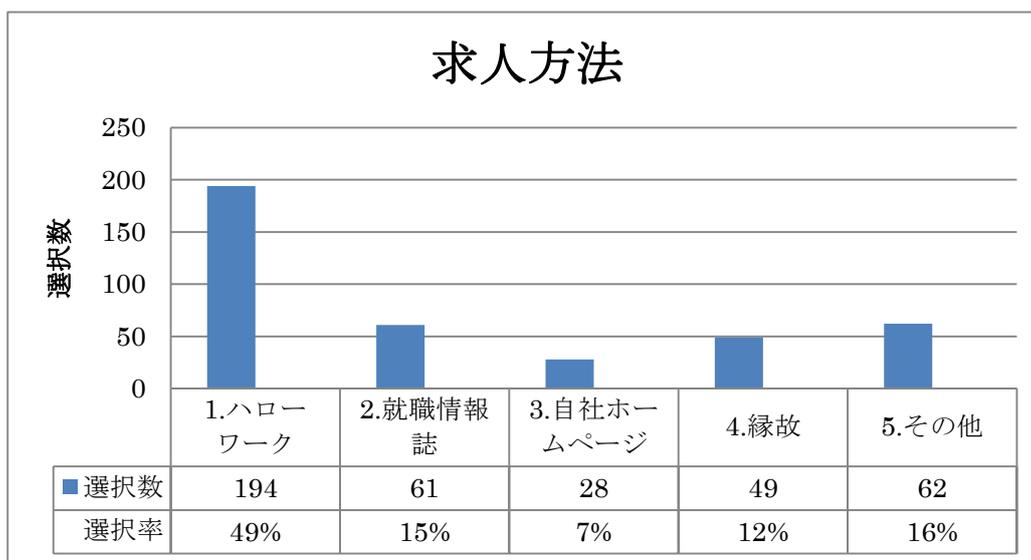


問30 現在、新たな求人を予定・検討している場合のみ、予定人数をご記入ください。  
また、求人方法についても○をつけてください。(複数選択可)

	1.正社員		2.その他	
1人	75	7%	56	6%
2人	51	5%	25	2%
3人	15	1%	17	2%
4人	0	0%	5	0%
5人	6	1%	6	1%
7人	0	0%	1	0%
8人	0	0%	1	0%
10人	2	0%	6	1%
20人	2	0%	1	0%
1~2人	2	0%	0	0%
若干	1	0%	0	0%
空白	810	80%	851	84%
0人	45	4%	40	4%
計	1009	100%	1009	100%

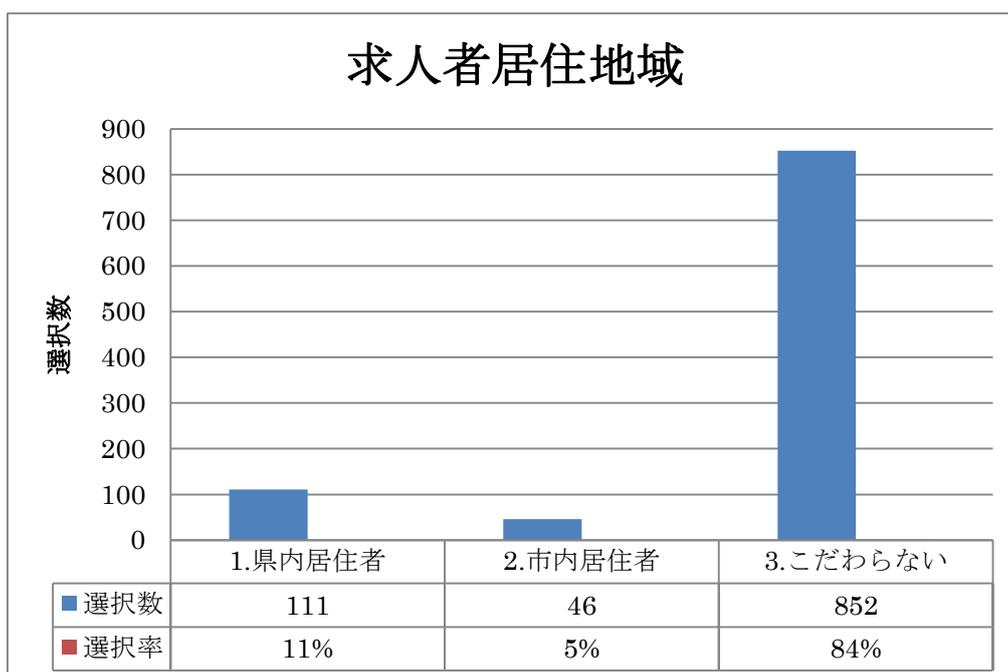
### 求人方法

1.ハローワーク	194	49%
2.就職情報誌	61	15%
3.自社ホームページ	28	7%
4.縁故	49	12%
5.その他	62	16%
	<b>394</b>	<b>100%</b>



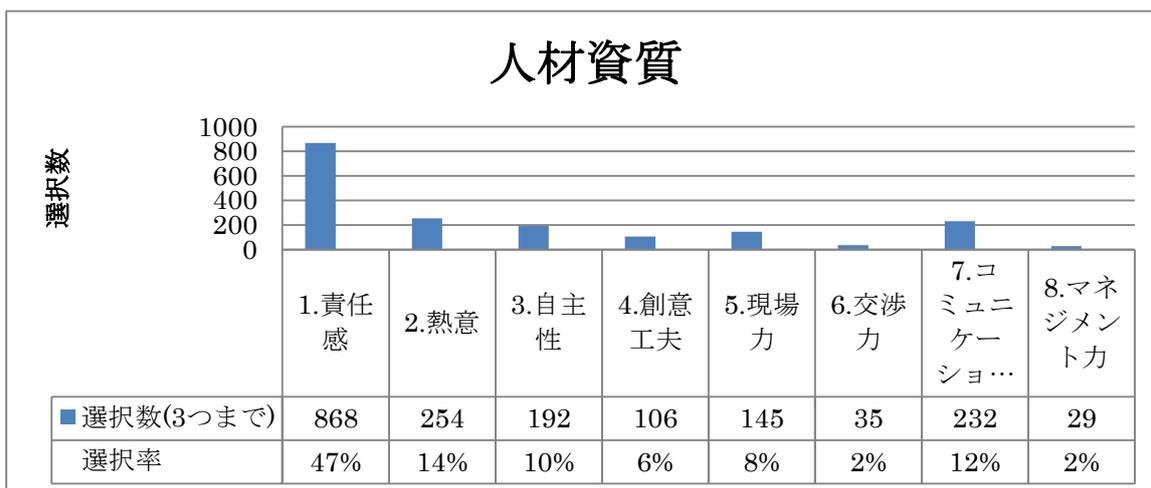
問31 新たな求人を予定・検討している場合のみご記入ください。

1.県内居住者	111	11%
2.市内居住者	46	5%
3.こだわらない	852	84%
	<b>計</b>	<b>1009</b>
		<b>100%</b>



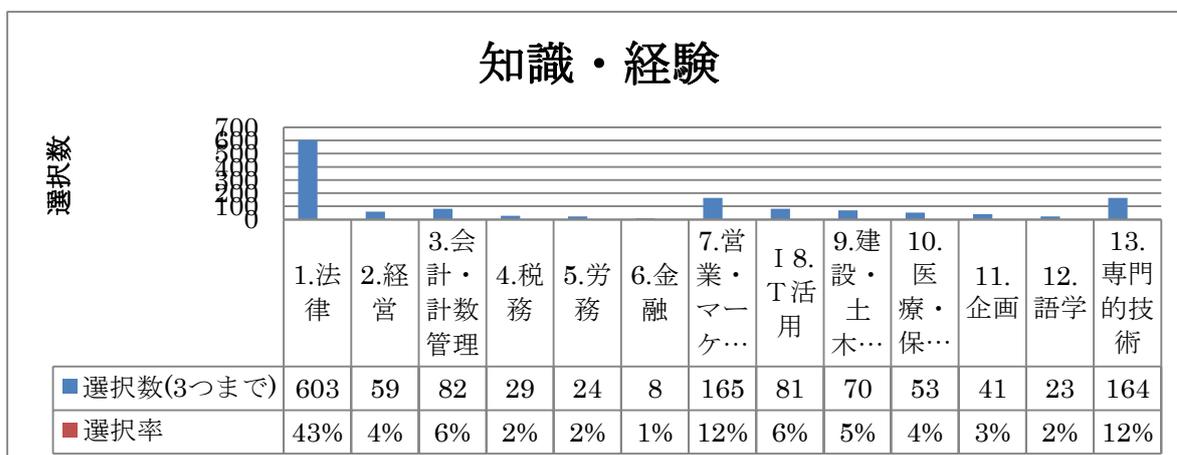
問32 今後必要な人材に求める資質や知識・経験について、当てはまるもの3つまで○をおつけください。

1.責任感	868	47%
2.熱意	254	14%
3.自主性	192	10%
4.創意工夫	106	6%
5.現場力	145	8%
6.交渉力	35	2%
7.コミュニケーション力	232	12%
8.マネジメント力	29	2%
	1861	100%



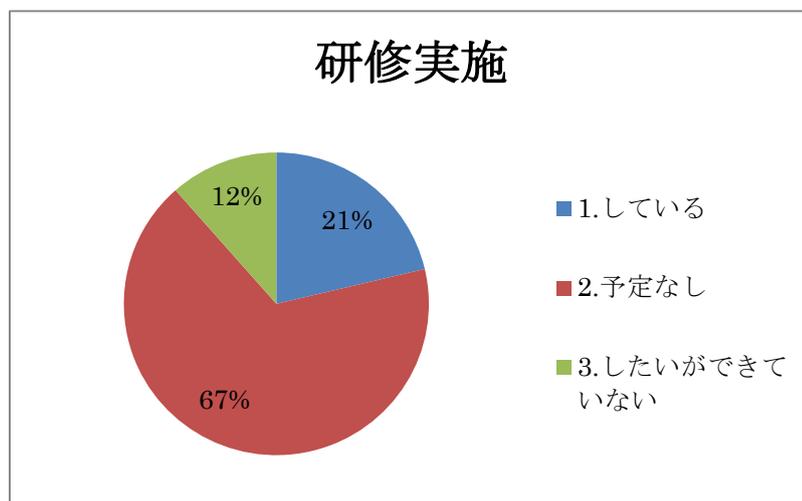
知識・経験(3つまで)

1.法律	603	43%
2.経営	59	4%
3.会計・計数管理	82	6%
4.税務	29	2%
5.労務	24	2%
6.金融	8	1%
7.営業・マーケティング	165	12%
8.T活用	81	6%
9.建設・土木・不動産	70	5%
10.医療・保険・福祉	53	4%
11.企画	41	3%
12.語学	23	2%
13.専門的技術	164	12%
	1402	100%



問33 従業員を対象とした研修を実施していますか？ <<1つだけに○>>

1.している	215	21%
2.予定なし	678	67%
3.したいができていない	116	11%
計	1009	100%



問34 今後どのような研修が必要だとお考えですか。ご記入ください。（自由記述）

問35 他企業や異業種との連携を図るための会やグループに参加していますか。

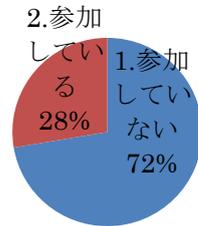
当てはまるものに○をつけ、参加している場合は、そのグループ(会)もご回答ください。

(複数選択可)

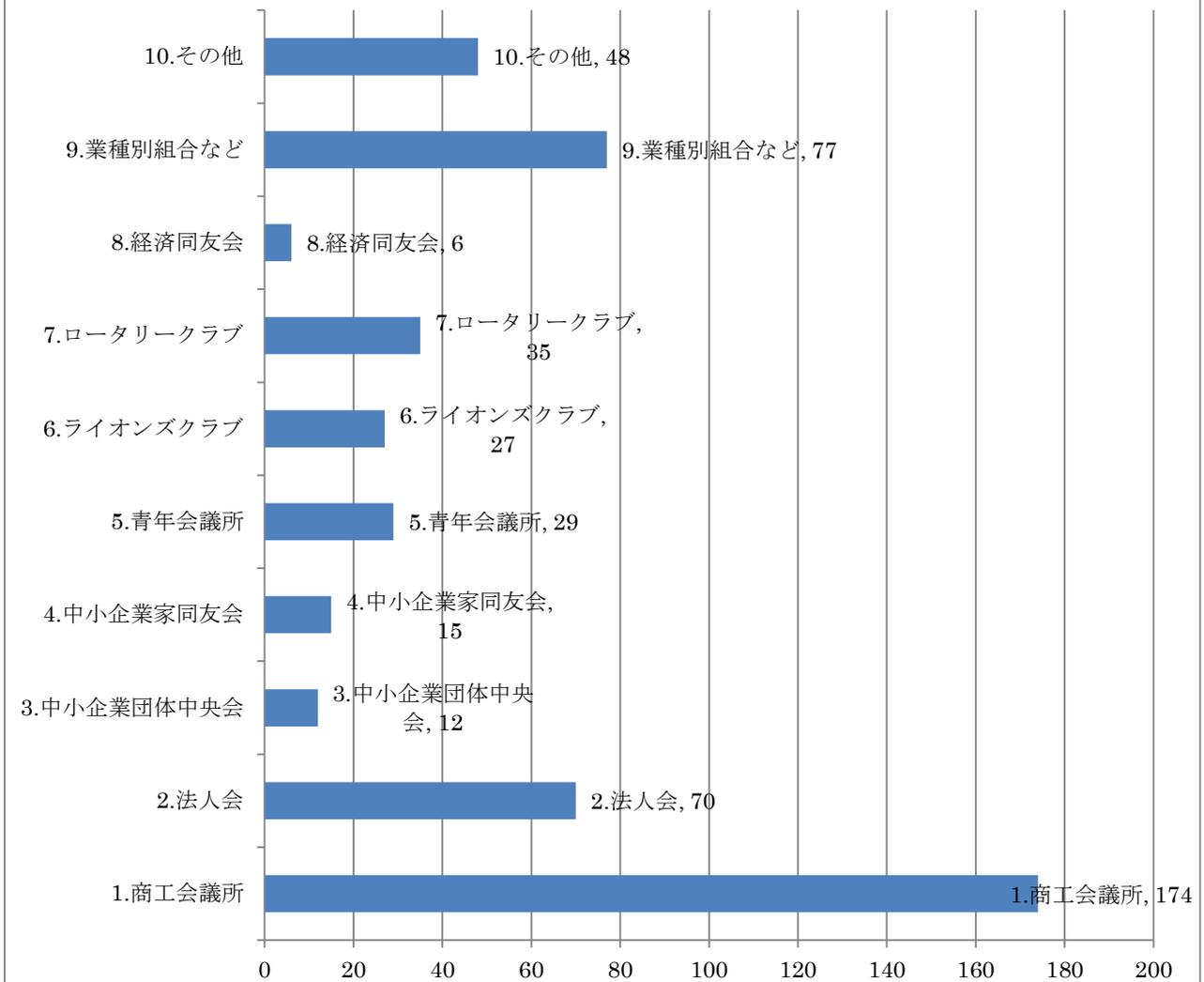
i.参加を検討	30	ii.参加予定なし	701
---------	----	-----------	-----

1.参加していない	730		72%
2.参加している	279		28%
(複数選択可)			
	1.商工会議所	174	
	2.法人会	70	
	3.中小企業団体中央会	12	
	4.中小企業家同友会	15	
	5.青年会議所	29	
	6.ライオンズクラブ	27	
	7.ロータリークラブ	35	
	8.経済同友会	6	
	9.業種別組合など	77	
	10.その他	48	
		1009	493
			100%

## 他企業・異業種等の会

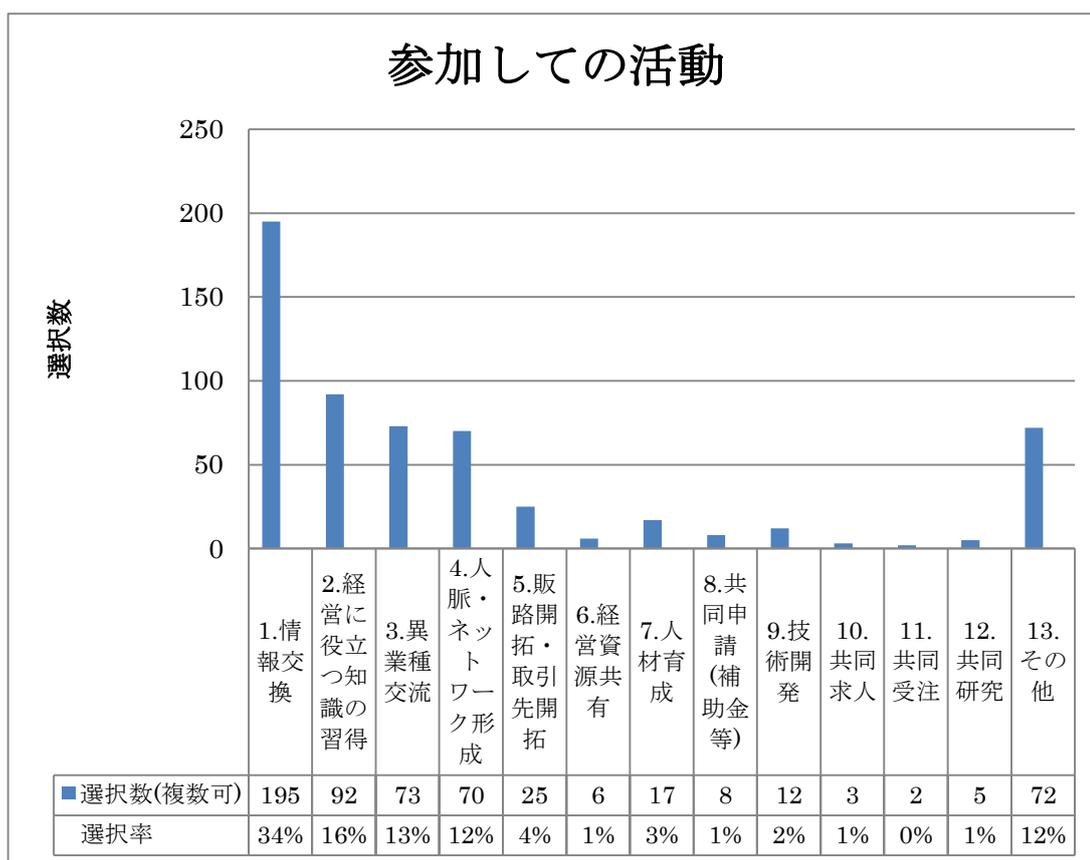


## 参加している会



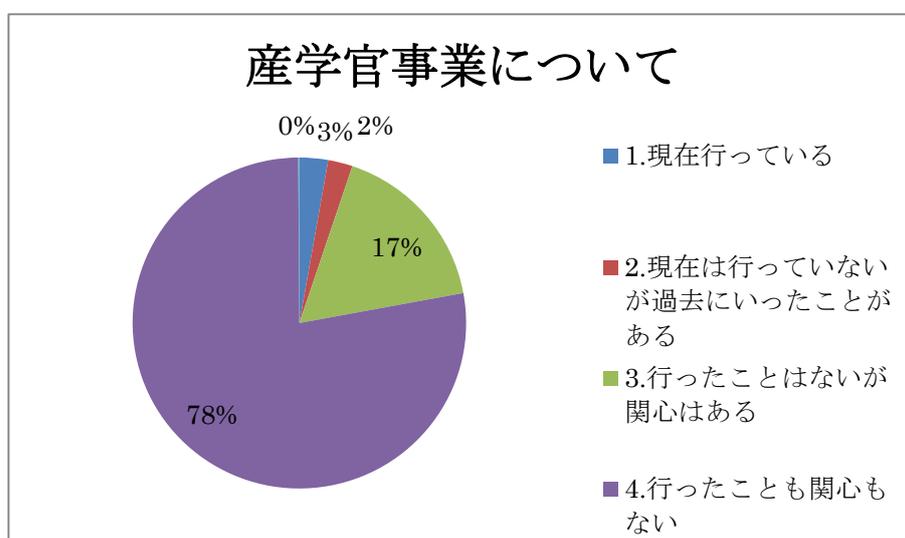
問36 参加している場合、どんな活動をしていますか？（複数選択可）

1.情報交換	195	34%
2.経営に役立つ知識の習得	92	16%
3.異業種交流	73	13%
4.人脈・ネットワーク形成	70	12%
5.販路開拓・取引先開拓	25	4%
6.経営資源共有	6	1%
7.人材育成	17	3%
8.共同申請(補助金等)	8	1%
9.技術開発	12	2%
10.共同求人	3	1%
11.共同受注	2	0%
12.共同研究	5	1%
13.その他	72	12%
	580	100%



問37 これまで産官学連携や産学連携で事業を行ったことがありますか？  
また、そうした事業を行いたいと思いますか？ <1つだけに○>

1.現在行っている	28	3%
2.現在は行っていないが過去にいったことがある	24	2%
3.行ったことはないが関心はある	171	17%
4.行ったことも関心もない	785	78%
空白	1	0%
計	1009	100%



問38 善通寺市の施策を活用したことがありますか？（複数選択可）

	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない	計
小売商業近代化資金融資制度	26	2	234	747	1009
	3%	0%	23%	74%	100%
経済振興対策融資制度	18	3	222	766	1009
	2%	0%	22%	76%	100%
空き店舗等活用支援事業	30	3	294	682	1009
	3%	0%	29%	68%	100%

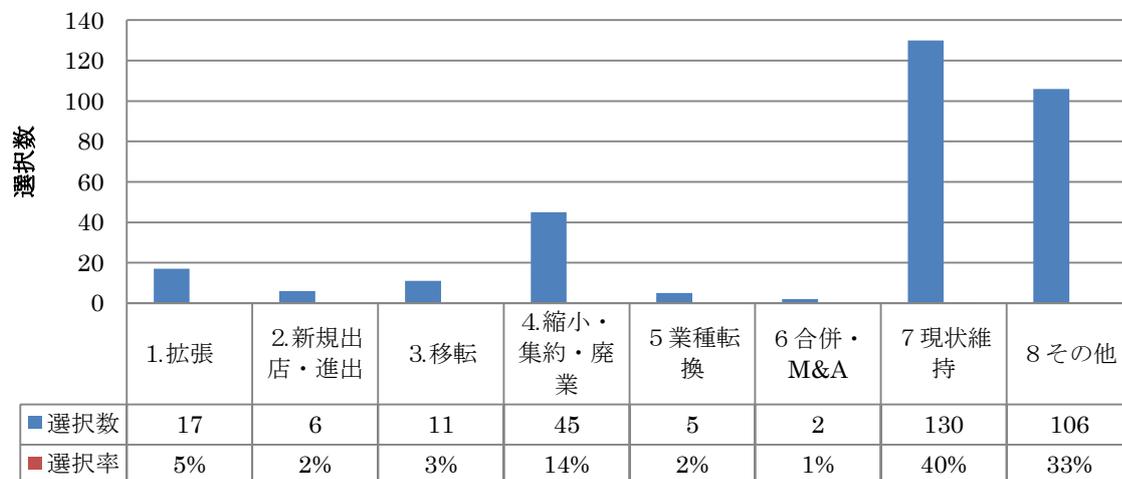
問39 国・県・商工会議所等の中小企業支援策についてはどうですか？ <各々1つだけに○>

	1.利用した	2.利用中	3.知っている が利用なし	4.知らない	空白	計
資金調達円滑化の施策	47	24	223	715	0	1009
	5%	2%	22%	71%	0%	100%
経営・技術ノウハウ提供施策	16	4	210	779	0	1009
	2%	0%	21%	77%	0%	100%
人材確保・人材育成施策	16	8	207	778	0	1009
	2%	1%	21%	77%	0%	100%
地域振興・販路開拓施策	14	4	195	796	0	1009
	1%	0%	19%	79%	0%	100%
その他	4	3	95	585	322	1009
	0%	0%	9%	58%	32%	100%

問40 今後5年先ほど先の予定として、事業所・店舗・設備の拡張・増設や縮小(集約・廃業を含む)、移転を検討されていますか？ <1つだけに○>

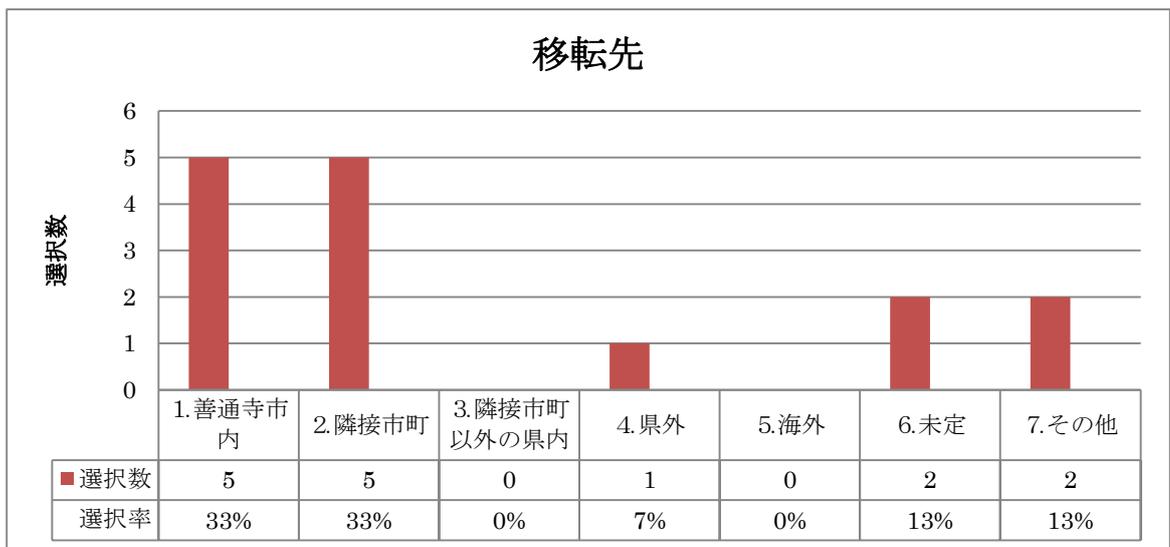
1.拡張	17	5%
2.新規出店・進出	6	2%
3.移転	11	3%
4.縮小・集約・廃業	45	14%
5.業種転換	5	2%
6.合併・M&A	2	1%
7.現状維持	130	40%
8.その他	106	33%
	322	100%

5年先の移転予定



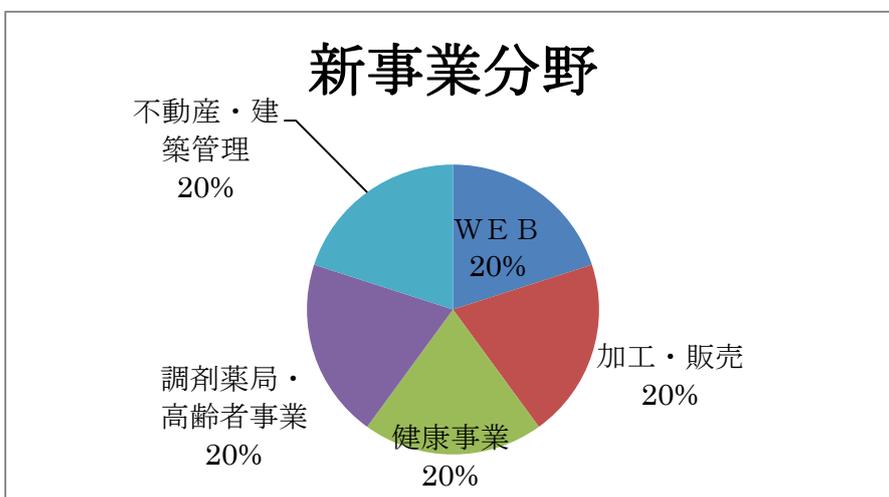
問41 問40で<3. 移転>に○をつけられた方は、移転先について当てはまるものに○をつけ、その移転理由をご記入ください。

1.善通寺市内	5	33%
2.隣接市町	5	33%
3.隣接市町以外の県内	0	0%
4.県外	1	7%
5.海外	0	0%
6.未定	2	13%
7.その他	2	13%
	15	100%



問42 今後新たに事業を展開したいと考えている方は、その事業分野についてご記入ください。

WEB	1	20%
加工・販売	1	20%
健康事業	1	20%
調剤薬局・高齢者事業	1	20%
不動産・建築管理	1	20%
	5	100%

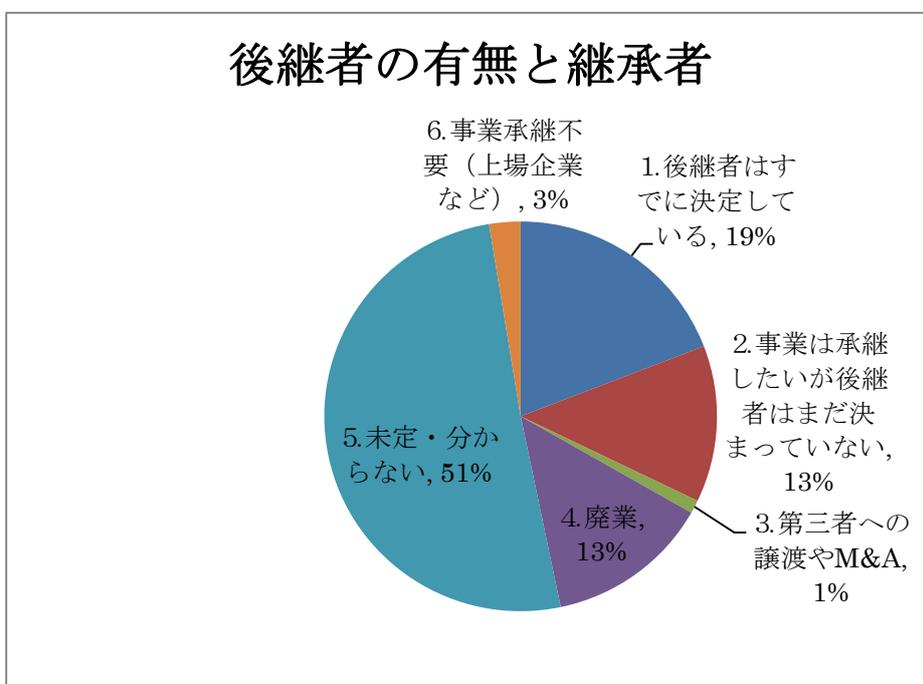


問43 後継者の有無と事業継承方法についてはどのようにお考えですか？ 《1つだけに○》

1.後継者はすでに決定している	193	19%
2.事業は承継したいが後継者はまだ決まっていない	131	13%
3.第三者への譲渡やM&A	11	1%
4.廃業	136	13%
5.未定・分からない	512	51%
6.事業承継不要(上場企業など)	26	3%
計	1009	100%

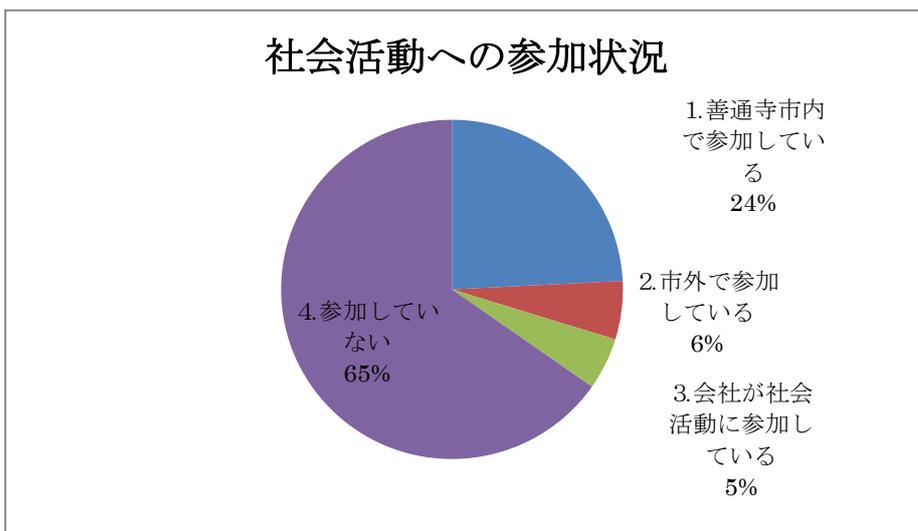
⇒

i 親族	181
ii 非親族	12



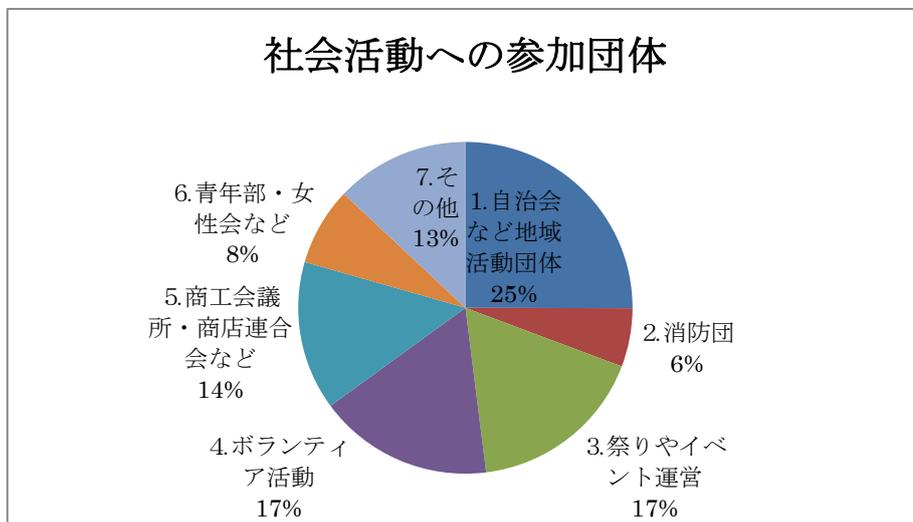
問44 社会活動への参加状況はどうか？ 《1つだけに○》

1.普通寺市内で参加している	244	24%
2.市外で参加している	56	6%
3.会社が社会活動に参加している	50	5%
4.参加していない	659	65%
計	1009	100%



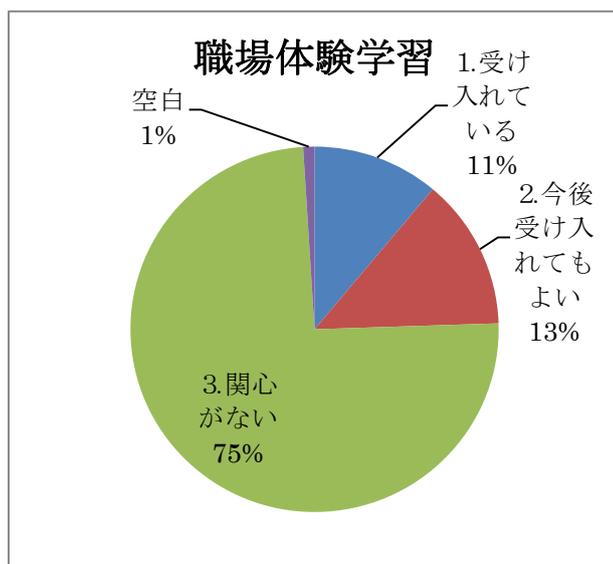
問45 問44で<参加している>と答えた方は、当てはまるものにおつつけください。  
(複数選択可)

1.自治会など地域活動団体	145	25%
2.消防団	33	6%
3.祭りやイベント運営	100	17%
4.ボランティア活動	98	17%
5.商工会議所・商店連合会など	84	15%
6.青年部・女性会など	44	8%
7.その他	75	13%
計	579	100%



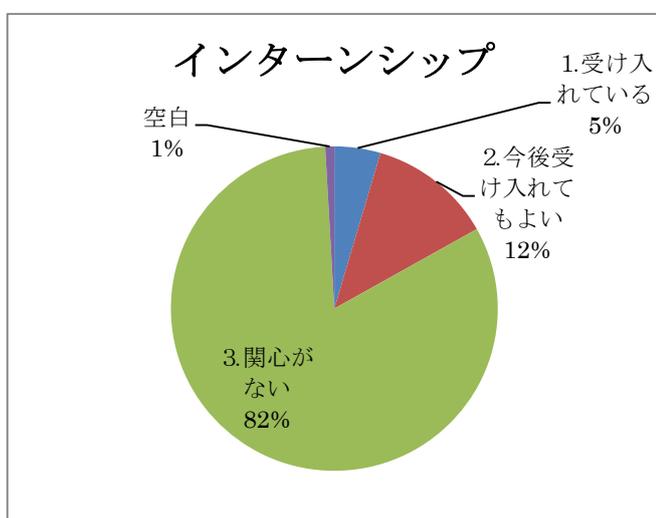
問46 職場体験学習を受け入れられていますか？ 《1つだけに○》

1.受け入れている	112	11%
2.今後受け入れてもよい	135	13%
3.関心がない	752	75%
空白	10	1%
計	1009	100%



問47 インターンシップを受け入れられていますか？ 《1つだけに○》

1.受け入れている	46	5%
2.今後受け入れてもよい	124	12%
3.関心がない	830	82%
空白	9	1%
計	1009	100%



9. これからの商工業者のあるべき姿とは、どうあるべきとお考えですか？

1	いろいろな行事に参加していないので全く交流がない。もっと交流したいと考えている。
2	お客様に信頼していただいて、選ばれる事業所でありたいと考えています。
3	お客様のニーズにこたえられる体制を作り上げること。
4	かなり難しくなってくると思う。独自性を打ち出してゆく事かと思う。
5	ネットで日本中、世界中の物がどこにいても買える時代となり店頭で手渡しできる(サービス)ここに重点をおき顧客対応する。
6	ムリ・ムダ・ムラ たらればなあ を言わなくなれば単に良い方向に行くと思います。
7	わからない。
8	わかりません。
9	われわれの様な小さな店では、自動車社会になっては若い人は買い物に来ない。
10	移り行く時代と周りの情勢に対する細やかな対応
11	下請けではなくオリジナルを持ち協業できる関係を作る。
12	何の事業でも内容の良いもの
13	会社勤務も個人事業主も働くことは同じなのに遺族年金もなく少ない年金で最低の生活さえもできない。
14	各市町でのサービス等の余剰や不足状況の統計情報など得られたら新規事業を考える人の助けになるかも知れません。
15	各社の専門性を極める必要がある。
16	各商工業者がそれぞれの生業についての魅力を磨くことに加え情報発信能力を持つ必要がある。単独でがんばることに加えそれがネットワークとしてつながっていき地域の魅力アップにつながる事が望まれる。
17	環境や時代を言い訳にせず、キチンと立ち向かっていく姿勢
18	環境対策
19	技術の継承
20	客のニーズに応じる事、進歩
21	業種を問わず横のつながりをつくること。
22	金儲けを優先させるのではなく、信頼感、責任感のある事業をすべきである。
23	元気
24	原点
25	厳しい業界下、市や市民、地域に必要なかつ共存できる店づくり企業が不可欠
26	減少が進む中小企業の建て直し、バックアップ
27	現状では考えが見つからない。
28	顧客のニーズに応え、誠意を持ってその責務を完遂する。
29	高い倫理観と価値観、優れた判断力、勇気ある決断力構想力、先見性、感性、適応力
30	今、できることを考えてすぐ、実行する。
31	今は目先のことだけを考えて行動する人が多い。普通寺市に限らず、業績が伸びている業者は旧人を大切にし、経済は周期的に廻ってくるので、中長期計画を持つことが必要である。
32	今までのような受け身ではなく積極的に自社をお客様や取引先へのアピール力。また、アピールできるようにするための自社努力。
33	細かいニーズの把握と対応力、スピード
34	市内が活性化し昭和の門前町のような賑やかな普通寺市を取り戻す。
35	思いやりの心、思いやる心、健やかな心を持って人に接する。
36	私は全く商売上手にはなりません。いろんな反省として・普通寺市はせつかくお寺がありながら門前町として静かで人が通らない。(それがいい事かどうかわかりません)
37	私達のように高齢社会で働いている人に少しでも力になれるような色んな面でのケア
38	資金で本当に困っている人への融資。お金の都合のつくものには融資をするが、経営状態の悪い店にはない。
39	時代・流れに逆らわずあるべきだと思います。
40	時代に懸命についてゆくべく努力が必要だと思います。
41	時代に対応する。
42	自らマーケットを開拓して市場創造を行っていく。
43	自社の強みを作ること。
44	自分自身の技術は安売りしたくない！
45	社会に必要とされる物やサービスを提供し雇用を創設することにより社会に貢献していく。
46	社会保障の見直し(公的年金支給開始年齢等)がある現在、企業の責任の一つに雇用確保と雇用継続に重点を置く必要がある。

47	若い人が育つシステム構築
48	周辺環境の影響を受けない体制の確保。
49	住環境整備(交通含む)による近隣市町村との連携による活性化又は、大手商業施設誘致による流入資源の増強。
50	商店、企業経営を続けていることは、自分の利益追求だけでなく、社会的ボランティア活動をしているのだと、自負しています。損得だけでは、やれません。社会のニーズと労働者の労働時間を考えながら、取り組み続けたいと思います。
51	消費ニーズの把握
52	情報交換、特に異業種の方と
53	人間関係
54	人口減少とどう戦って行くか、新しい分野の事業を考えていくべきだと思う。
55	誠実
56	前向きに考えるしかない価格高騰ばかりだが。
57	普通寺市と一対になる商品販売及び市内の必要性を取り組む昔の赤門筋の発展のように今後も寺と一体化すること。
58	普通寺市の再デザイン、市と寺との連携
59	全力投球
60	対応力～障がい者、認知症の人への買物のできる店の増加 (元気な人のみの店ではなく)
61	地域、地域外との情報交換
62	地域とともに成長すること。
63	地域と密着した営業展開を図る。
64	地域に密着し、迅速に対応し、市民に満足感、価値観をもって答えるべきだと考えています。
65	地域の活性化
66	地域の事業者間の協調による、独自の事業をすすめる提案
67	地域還元地域奉仕
68	地域発展とともに自社発展を考える。
69	中小企業への資金の提供
70	町がだんだんシャッター化しきびれていっている状況を何とか立ち直して町全体に活気のある店を増やしたいものです。
71	独自性
72	独自性を確立しつつ他との連携、ネットワークを築く地域社会への貢献
73	発想力
74	毎年進歩し続ける事
75	良くわからないけどどこの市でも行って見たいと言う魅力がないからな
76	量より質。単価重視。
77	零細小売業が成り立たない様な社会情勢を心配している
78	労働者の最低賃金は上がるのに運賃は？車両価格・整備料金・燃料単価は上がる一方なのに、運賃は？

10. 事業をすすめるうえでの問題点等は何だとお考えですか？

1	きっかけ、口コミを増やすための情報発信力が必要であるがその詳しい情報がわからず手法がわかっていないこと。
2	このままではいけないのですが、どうしていいのかも解りません。
3	どのメーカーでも同じと言われない会社になりたい。
4	物価、消費税値上げと賃上げがうまくかみ合っていない消費者の冷え込みはやむを得ない、格差問題だ。
5	リーダーの不在
6	暗い
7	異業種交流を図るべき。得られる知識と人脈は大きい。
8	家族の介護等で、時間がとられる事。
9	競争入札による価格の低下、利益の減少は生き残るために難題が多い。
10	元大手出版販売会社員でしたが、今は個人の代理店なので家業(農業)を主力でやっているこれではダメだと思っています。
11	個人経営者であるために、受注の範囲が限定され事業を拡大させにくい。
12	国策、周囲の環境の変化を受け易い。
13	仕事上、大勢の人に来てもらう様にする事、イベント等で
14	仕事量に波が有りすぎる。その時の政治に左右され易い。
15	市場のニーズが十分認識出来ない。
16	資金調達、人材
17	資金不足 人材不足
18	資金不足・マーケット情報不足
19	事業資金の確保
20	自主独立の精神
21	自分(社長)の意見を無理に通す。従業員の意見を聞かない。聞こうとしない。名前がよく知られている人の意見はすぐに聞く。何も考えずに！！新しい考えの人をよく聞いて判断すべきだ。
22	自分を含めての地方の高齢化
23	車社会となり駐車スペース。昔のままの道路なので駐車スペースも取れず「車がとめれなかったので走ってしまった」と言われます。
24	集客
25	従業員教育一人づくり。昼夜の営業による勤務のため、人材不足。価格競争と経営。
26	商圏の縮小
27	商店街にトイレなくお客様不便。駐車場もないので公共バスで県外や市街地よりの客増やす。
28	少子化
29	少子高齢化の改善(子供が少ない)
30	少子高齢化市内に大企業のないこと。
31	乗務員不足
32	人口
33	人口が減っているのだからわからない
34	人口の増加する町作りではないかとでは、どうすればという皆で知恵を出し合うしかないのですが、ヒントは持ち合わせていない
35	人口減少が避けられない問題であると考えています。中でも教育業(子供)には少子化対策を意識するようにしています。
36	人材(運賃が上がらない)
37	人材の確保
38	人材を中心とした企画力・開発力に乏しいこと。
39	人材育成
40	人材確保
41	設備・運営・資金繰り
42	善通寺を観光化PR
43	大企業との連携
44	大型店の進出によって中小企業の小売店は廃業に追い込まれる。
45	単価の低下
46	町に多くの観光客などが訪れやすいように県、市も考え、とにかく人の集まれる町を作りたいものです。
47	同業の増加、人材の低下
48	同業者の増加と競争の激化は最悪
49	美容室では店が多すぎ、料金が安い。
50	必要とする人材不足
51	不景気
52	不景気・高齢者化
53	本当の意味での資金繰りをもっと勉強していかないと・・・と実感します。
54	目先の利益や将来の不安にとらわれすぎる。
55	立地条件と資金
56	流通する食品・食材の種類が全国に比べ少なすぎる
57	良い人材を確保すべき点が重要です。問題点です。
58	良い人材、職人不足
59	連携

11. 市・県・国・商工会議所への要望をお書きください。

1	あきらめない！
2	アドバイザーな支援
3	アンケート等を有効に活用し、細かな分析、具体的な施策をすること。
4	いろいろ調査があり、困っています。忙しいのに手が止まりますし、高齢で問いが理解しにくいときもあります。調査はお断りします。
5	この5年間位、独自に新しい分野を模索したが、ほとんどの例が継続不能に陥っているのでやる気がでなくなる。
6	こんなアンケートは実態をつかむには不向き。実際に話し合いをしないと。会議をしると言うことではなく事業所へ出向いたり平日ではなく休日に行えば平日の9時～17時までには正確な情報は手に入らない。
7	さびれゆく商店街に活気が戻る施策
8	ビジネススクールを開いてほしい(平日の夜)
9	メリハリのある経営理念の整備
10	もっと管轄内の業者を大切にしたい。(管轄外の業者で仕入れをあまりしないでほしい。)
11	やお屋さん魚屋さんなどの商店がなくなってきました。「お年寄りが買物に困っている」と聞いたことがあります。マルナカとかのスーパーは広すぎてどこに何があるかわからない～との事。
12	引き続き普通寺市の活性化
13	何も期待しない。事業主に余計な手間と費用を取らせるな。
14	会社が倒産(平成11年12月)し14年になります。なかなか自己啓発が出来ない営業マンには風当たりが強すぎて生協活動はもっと市場をオープンにすべき勤務時間中はダメでは仕事にならない。学校生協、高校生協、市町村共済各指定店でしたが今はすべて中止
15	各地域の活性化を図る。
16	関心がない。
17	急激な時代の進歩に対応したご指導をお願いいたします。
18	狭い所にスーパーが多すぎ、益々小売店がなくなっていく。大きい病院ができて、地元の店を使わない。これでは、さびる一方です。
19	金融緩和の継続
20	空き店舗の支援はもう少し地域を広げてほしい。
21	空海の里を、もっと全国区へアピール
22	経済活動の活性化
23	現在はピントのズレばかりで何の要望もない。もう少し雲のない眼で世の中を見てみては？
24	交通機関不便、バス琴平ー普通寺ー丸亀間走らせて下さい。イベントの時困るので丸亀からの客を大量輸送するため 普通寺→丸亀間のバス必要！
25	公共業務を行っておりますが個人事業なので小さな業務の指名を受けますがまとまった大きな事業は市外、県外の大きな事業者の指名となります。小さな事業者も自分の住む市、県の大きな建物の設計デザイン等には興味があり何かの形で参加したい気持ちがあります。実施設計はムリでもアドバイスの参加はできます。地元のやる気のある事業者が参加できるチャンスを与えてほしいと思います。そうしなすと地元の事業者が育ってゆけません。
26	広域連携
27	今だに江戸時代をひきずっている気がします。縦割り行政。国も県も市もその課(事業)のことだけを考えていると思います。横のつながりがなくチグハグな立法となっている。普通寺の商工会議所も主は、普通寺まつり。商工会議所は名前だけの気がします。
28	今までかかったことが無いのでわからない。
29	今後もお世話になると思いますがよろしくお願いします。
30	最近、市内の業者を少し大切に思っているようです。そうすれば、続けていけそうな気がします。
31	四国(普通寺)という小さなマーケットではありますが、何か全国に向けて発信できる地域でありたいと思います。
32	市、県に真面目に頑張っている人に、もっと住みやすい街づくりを。商業は現実的に物価があがれば利益はえれない現実が常につきまっています。消費者がもっと裕福な気持ちになれるようにしてほしい。
33	市に対して。一部の業者に仕事を依頼しすぎている！！よく考えてほしい。
34	市の企業に対するサービス等が無い！
35	市会議員、県、国共々もっとしっかりクリーンな活動イメージを！！
36	私は地方でコツコツやっていくことでしか日本の国へ恩返しが出来ませんが
37	試験研究設備の充実、開放
38	事業税を安く。
39	自己主義はやめてほしい。
40	社会貢献

41	受注の紹介や広告など、まずはこういった事業があるということを知らせてもらえる何かしらの方法で需要に応えられるように活動してもらいたい。
42	商工会議所の皆さんいつもありがとうございます。商売が出来るのも国の平和と安定です。皆が幸せでいられる環境でありますように。
43	商工会議所の指導の活性化職種の多様化
44	商工会議所はもっと市内業者に情報提供をし、業種や偏見にて差別優遇するべきではなく、内に事務局をおく各会や、グループ等には特に会員には均一に対応してほしい。
45	消費税がきびしい。
46	消費税の廃止
47	消費税の負担増はその便乗値上げとともに大変重税感があり、全体としては3パーセントの増税以上のものがある。何かで解消すべきである。
48	消費税を真剣に考えてもらいたい。
49	障がい者雇用について。当社は実際に障がい者となる社員が在籍。しかし、本人が手帳を申請希望していないため、ハローワークへは、障がい者雇用を(0)と報告。
50	情報
51	情報提供や資金面等での積極的な支援をお願いしたい。
52	新しい事業などをもっと受け入れる体制をとり、新規事業に対する支援をするべき。
53	新しく事業をする人への支援だけでなく古い店への支援も考えてほしい。
54	新事業のための補助
55	新商品、満願成就(讃岐ダイシモチまんじゅう)をイベント等で利用していただきたい。
56	人口が増えればいいのに。
57	人材確保のツールが欲しい。
58	税金を納めているがきちんと活かされているか不安
59	先を見通せるような行政、及び政治を期待する。
60	善通寺市は税金がたかすぎる。観光・お寺・自衛隊・大学・病院・四大施設に高速道路のインターまであるのに、なぜこんなにも発展しないのか？それすら考えているのか？人口減少→税金高対策は考えているのでしょうか？いつまで、これでやっていくのか？太陽光ばかりやっている場合じゃない！！企業の受け入れの方がいいと思う。
61	増税するところとしないところを考えてください。
62	増税は反対
63	大型小売店への政策はあるようですが、零細小売業への政策が欲しいのです。
64	大型店の営業に検討を加えてほしい
65	大型店の進出が無制限に行われているため各県、市町村の人口に応じた大型店の出店を制限しなければ、小売店の発展は難しい。
66	地域に密着した独自性の創出。明確な同業他社との差異のアピール。
67	地域公共交通網の計画
68	地域住民に対する協力が欲しい。
69	地方自治体を活性化し、人口の増加の必要性自身の自治体をいかにPRするかについて考えてほしい。
70	町中活性化を計り、市内に県内外の人達を善通寺に呼び込むようなイベントなど望む。
71	低金利で融資
72	都会にない地域社会の魅力をPRと学校教育でも取り上げる。そして、職場づくり企業誘致をする。また、現存の企業の支援策を考える。若者の定住できる街づくりを。
73	東京一極集中の改善地方での雇用の増加、企業誘致
74	納税の見直し
75	補助金・助成金を投入するのは、時代遅れ。イノベーションの環境を作って欲しい。
76	法人税など税金の減額
77	本社所在の優先度と重視、市内企業への存続繁栄は不可欠である。
78	又、お会いした時にゆっくりと。
79	未来の若者が自営をしたいと思えるような環境や支援などをよろしくお願い致します。
80	魅力ある町、活力のある町づくりをしてほしい。
81	夢・希望を与える立場である。
82	役場などの施設。土日祝日開放するべき。
83	融資や人材確保の支援策を。
84	融資強化、業者間での協力ができる人材育成支援のような条件整備
85	予算を平均化して今日本の国に必要なことに全力を上げる。
86	良い事はいろいろと言葉で表現していますが言葉だけでは末端まで浸透してこない。本気なのか不信任感を伴うばかりだ。信頼される行政を願いたい。
87	老人福祉施設が不足していることに対する施策、特殊サギ対策、悪質商法対策

# 後継者について分析

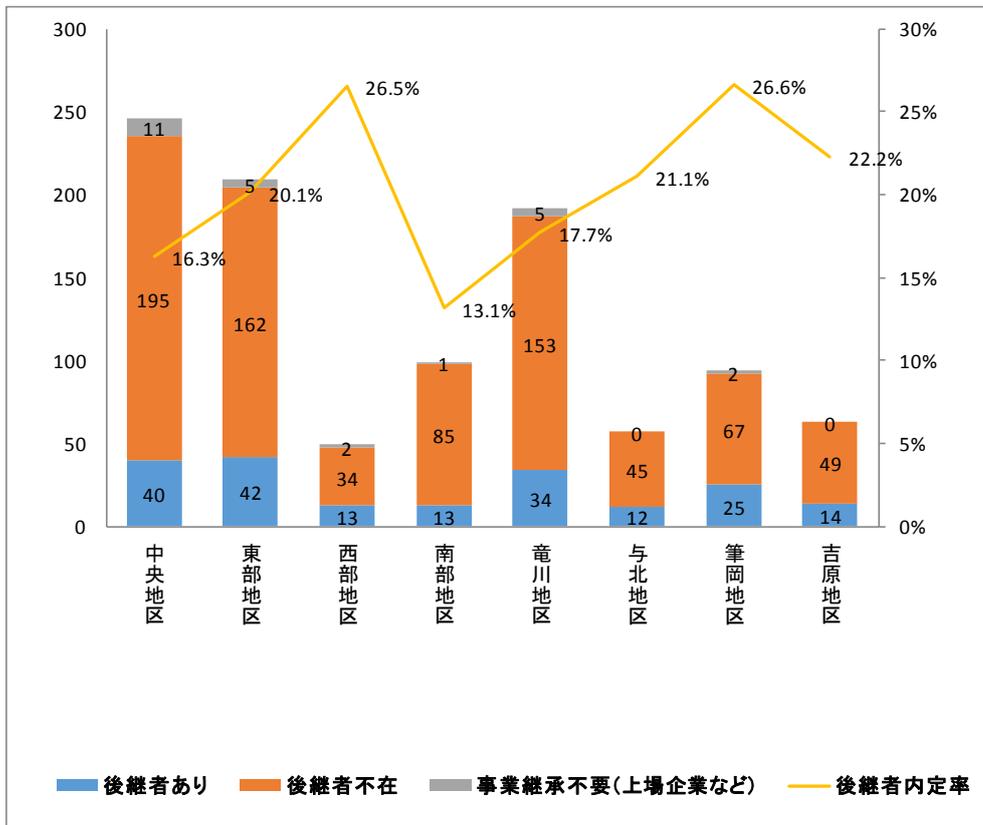
# 後継者について分析

「中小企業振興基本条例に基づく事業所アンケート結果より」

## 1.地区別

地区別分析表

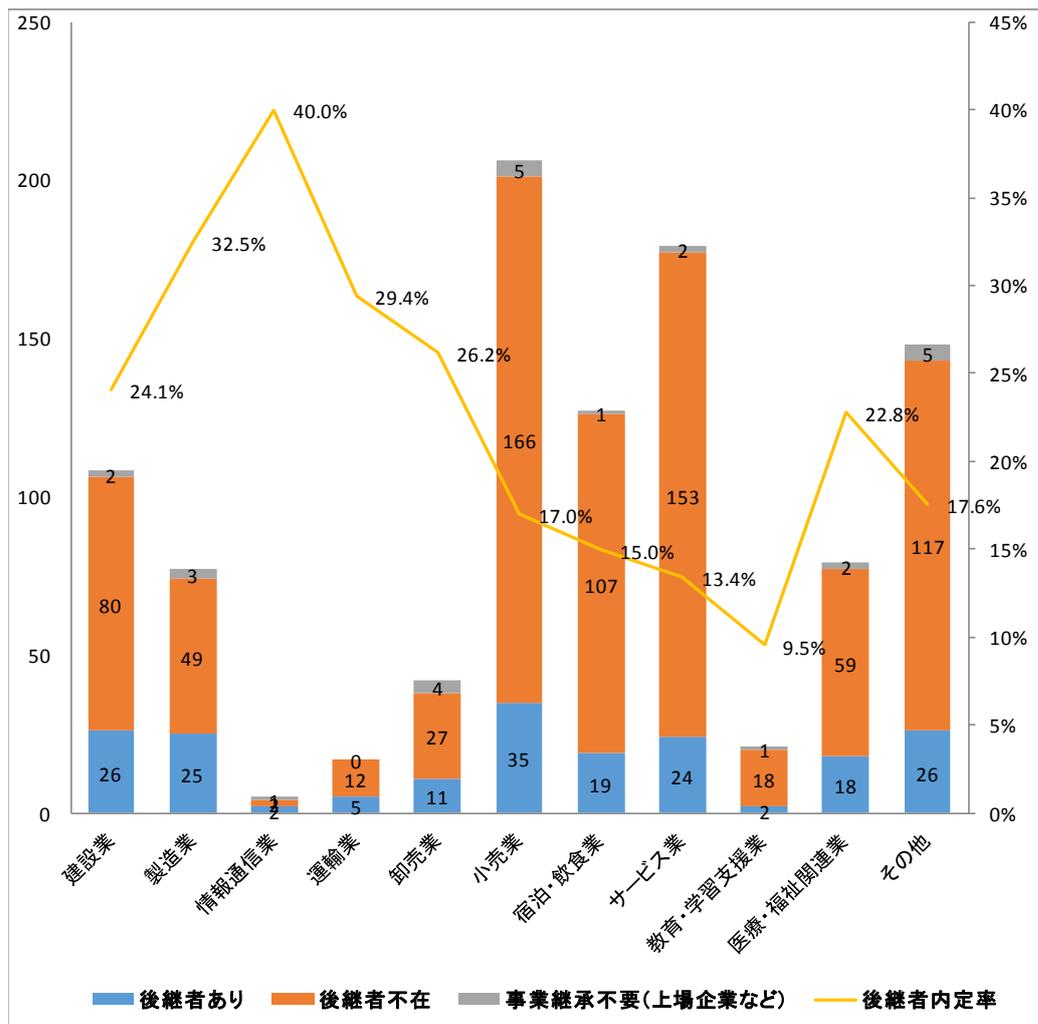
地区別	後継者あり	後継者不在	事業継承不要 (上場企業など)	後継者内定率
中央地区	40	195	11	16.3%
東部地区	42	162	5	20.1%
西部地区	13	34	2	26.5%
南部地区	13	85	1	13.1%
竜川地区	34	153	5	17.7%
与北地区	12	45	0	21.1%
筆岡地区	25	67	2	26.6%
吉原地区	14	49	0	22.2%
計	193	790	26	19.1%



## 2.業種別

### 業種別分析表

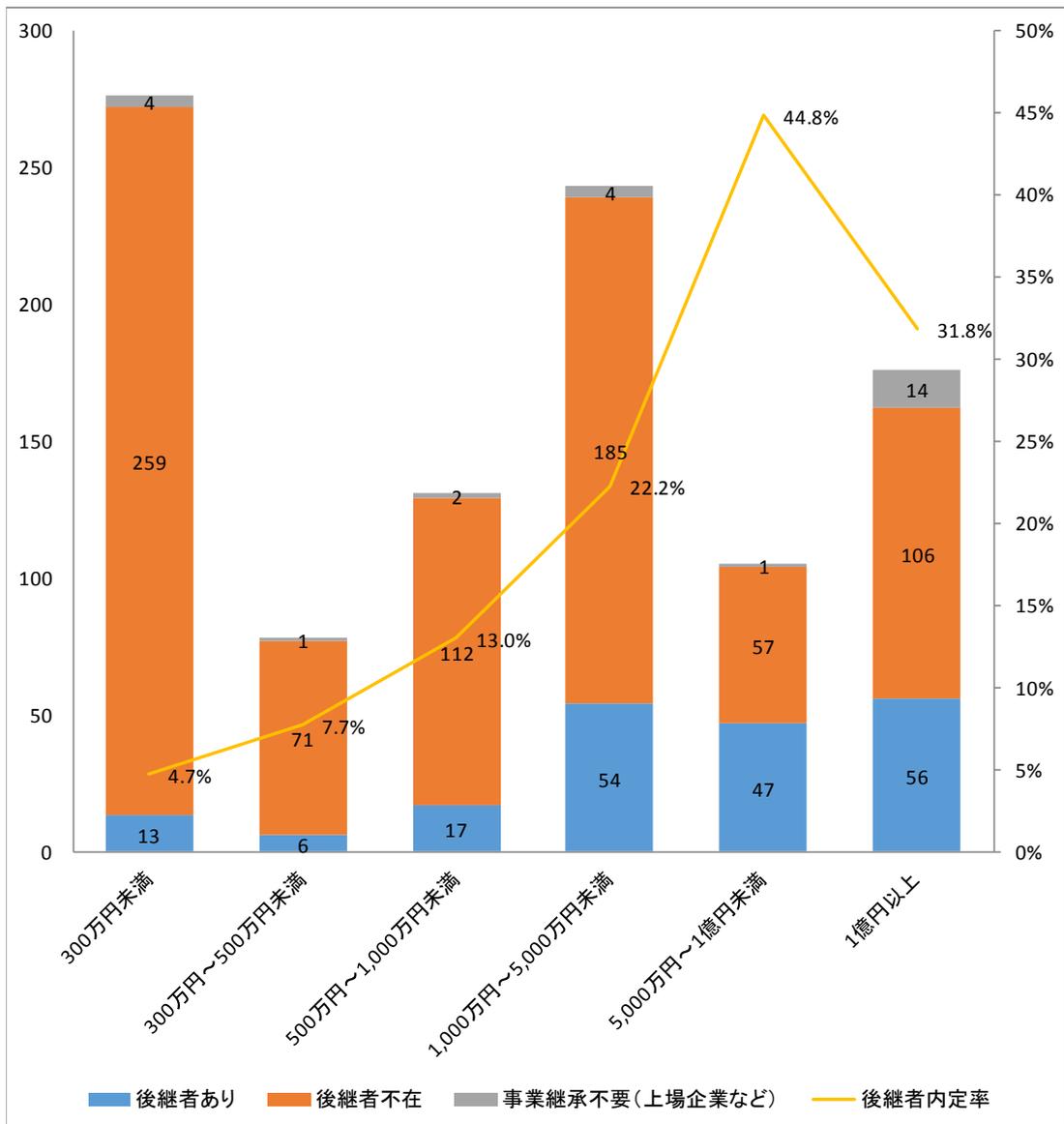
	後継者あり	後継者不在	事業継承不要 (上場企業など)	後継者内定率
建設業	26	80	2	24.1%
製造業	25	49	3	32.5%
情報通信業	2	2	1	40.0%
運輸業	5	12	0	29.4%
卸売業	11	27	4	26.2%
小売業	35	166	5	17.0%
宿泊・飲食業	19	107	1	15.0%
サービス業	24	153	2	13.4%
教育・学習支援業	2	18	1	9.5%
医療・福祉関連業	18	59	2	22.8%
その他	26	117	5	17.6%
計	193	790	26	19.1%



### 3.売上規模別

#### 売上規模別分析表

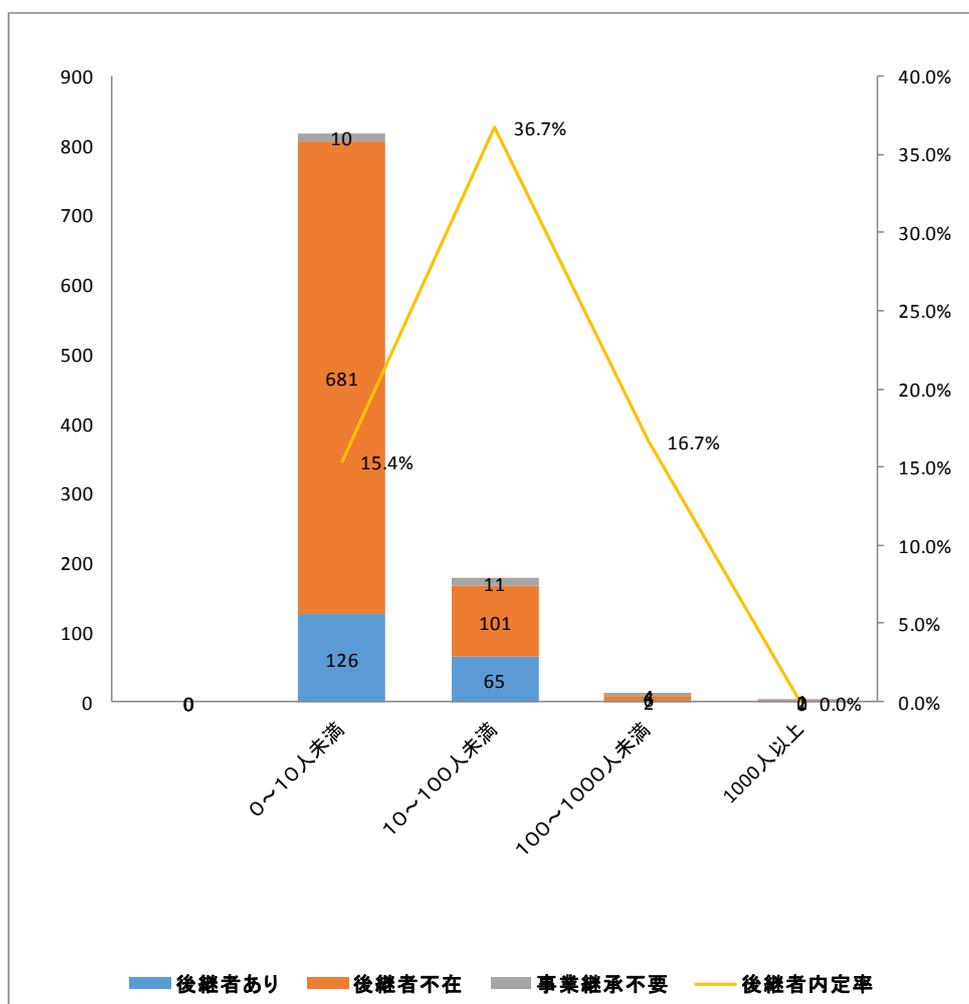
売上規模別	後継者あり	後継者不在	事業継承不要 (上場企業など)	後継者内定率
300万円未満	13	259	4	4.7%
300万円～500万円未満	6	71	1	7.7%
500万円～1,000万円未満	17	112	2	13.0%
1,000万円～5,000万円未満	54	185	4	22.2%
5,000万円～1億円未満	47	57	1	44.8%
1億円以上	56	106	14	31.8%
計	193	790	26	19.1%



## 4.従業員規模別

### 従業員規模別分析表

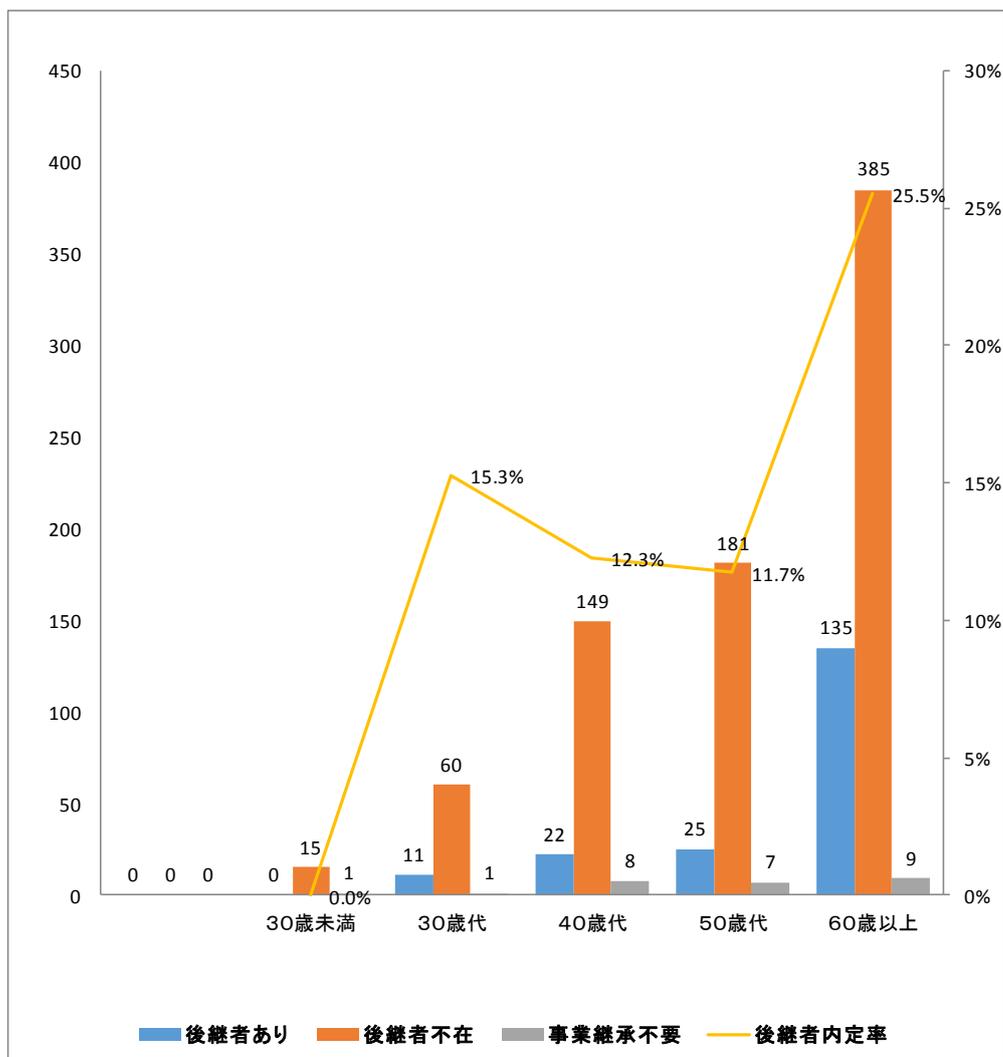
従業員数別	後継者あり (企業数)	後継者不在 (企業数)	事業継承不要 (上場企業など)	後継者内定率
0～10人未満	126	681	10	15.4%
10～100人未満	65	101	11	36.7%
100～1000人未満	2	6	4	16.7%
1000人以上	0	2	1	0.0%
計	193	790	26	19.1%



## 5.代表者年齢別

代表者年齢別分析表

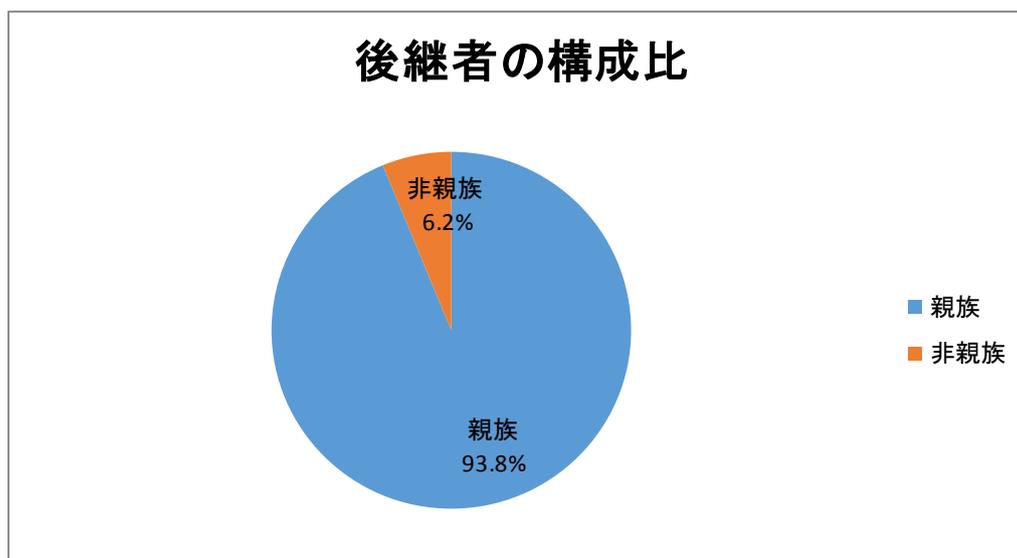
代表者年齢別	後継者あり (企業数)	後継者不在 (企業数)	事業継承不要 (上場企業など)	後継者内定率
30歳未満	0	15	1	0.0%
30歳代	11	60	1	15.3%
40歳代	22	149	8	12.3%
50歳代	25	181	7	11.7%
60歳以上	135	385	9	25.5%
計	193	790	26	19.1%



## 6.後継者の属性

### 後継者の属性分析表

後継者の属性 (後継者あり企業)	企業数	構成比
親族	181	93.8%
非親族	12	6.2%
計	193	100%



# 資 料

## <善通寺市中小企業振興基本条例に基づく事業所アンケート>

# あなたの声をお聞かせください

### ● 調査へのご協力をお願い ●

市内の事業所の皆様には、日頃より商工業の振興はもとより、市政の各般にわたりまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本市では、昨年12月、新しく「善通寺市中小企業振興基本条例」を制定し、今後この条例に基づき、市内の中小企業の振興に関する施策を総合的に策定し、計画的に実施していきたいと考えております。

この調査は、市内の事業所の皆様を対象に、各事業所の現状や日頃感じておられることなどをお聞きし、新しい振興施策づくりに役立てるためのものです。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年8月

善通寺市長 平岡政典  
善通寺商工会議所会頭 村上幸生

### ○ ご記入にあたってのお願い ○

- 調査は、善通寺市と善通寺商工会議所の共同調査とし、実際の調査は商工会議所で行います。
- 調査員をはじめ調査関係者は、調査内容を他に漏らすことは固く禁じられます。また、得られた情報は、本調査の趣旨のために使用し、他の目的には一切使用しません。
- 平成26年9月1日を基準日としてご記入ください。
- 「複数選択可」と指定している問い以外は、一問一答でご記入ください。
- この調査票は、調査員が直接回収にお伺いします。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<調査目的等> 善通寺市 建設農林部 商工観光課

TEL:0877-63-6315 FAX:0877-63-6398 e-mail:shoukan@city.zentsuji.kagawa.jp

<調査内容等> 善通寺商工会議所

TEL:0877-62-1124 FAX:0877-62-8941 e-mail:info@zcci.or.jp

### 善通寺市中小企業振興基本条例とは？

市内の中小企業の振興のための基本的な理念や方針を定めたものです。また、市の責務、中小企業者、中小企業団体、大企業者及び市民の努めるべき事項等を明らかにするとともに、地域経済の健全な発展を推進することによって、市民生活の向上を図ることを目的とするものです。



# 1. 貴事業所の概要についておたずねします。

問1 市内にある事業所の地域は？ 《1つだけに○》

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 中央地区 | 2. 東部地区 | 3. 西部地区 | 4. 南部地区 |
| 5. 竜川地区 | 6. 与北地区 | 7. 筆岡地区 | 8. 吉原地区 |

問2 事業所の代表者は？ 《1つだけに○》

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 事業所の代表者の年齢は？ 《1つだけに○》

- |          |         |         |         |          |
|----------|---------|---------|---------|----------|
| 1. 30歳未満 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 | 4. 50歳代 | 5. 60歳以上 |
|----------|---------|---------|---------|----------|

問4 ご回答いただいた方は？ 《1つだけに○》

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. 代表者本人 | 2. 代表者以外 |
|----------|----------|

問5 代表者のお住まいはどちらですか？ 《1つだけに○》

- |           |             |       |       |
|-----------|-------------|-------|-------|
| 1. 事業所と同一 | 2. 事業所以外の市内 | 3. 市外 | 4. 県外 |
|-----------|-------------|-------|-------|

問6 業種は、次のうちどれですか？ 《1つだけに○》

- |             |              |           |          |
|-------------|--------------|-----------|----------|
| 1. 建設業      | 2. 製造業       | 3. 情報通信業  | 4. 運輸業   |
| 5. 卸売業      | 6. 小売業       | 7. 宿泊・飲食業 | 8. サービス業 |
| 9. 教育・学習支援業 | 10. 医療・福祉関連業 | 11. その他   |          |

問7 事業の内容を具体的にお書きください。

( )

問8 企業形態と創業年についてお答えください。

1. 個人 西暦\_\_\_\_\_年創業  
明治・大正・昭和・平成 \_\_\_\_\_年創業

2. 法人 西暦\_\_\_\_\_年創業  
明治・大正・昭和・平成 \_\_\_\_\_年創業

法人設立：西暦\_\_\_\_\_年

明治・大正・昭和・平成 \_\_\_\_\_年

問9 資本金は、次のうちどれですか？ 《1つだけに○》 ※法人の場合のみご記入ください。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 100万円未満           | 2. 100万円～300万円未満   |
| 3. 300万円～500万円未満     | 4. 500万円～1,000万円未満 |
| 5. 1,000万円～5,000万円未満 | 6. 5,000万円以上       |



問 16 問 15 で、1または2(増加)に○をつけられた方にお聞きます。

増加の要因について、当てはまるものに○をおつけください。(複数選択可)

1. 新たな価値の提供
2. 消費者ニーズの拡大
3. 製品・サービスの差別化
4. 販売単価の上昇
5. 販路・市場の拡大
6. 広告宣伝の成功
7. 経営戦略の企画・実行
8. 業務手順・手法の見直し
9. コスト削減
10. 設備等の新設更新
11. 人材確保の成功
12. 従業員教育の成功
13. 新たな経営ノウハウの取得・実行
14. 同業他社の減少
15. 社会環境の変化
16. 資金繰りの改善
17. その他 ( )

問 17 問 15 で、4または5(減少)に○をつけられた方にお聞きます。

減少の要因について、当てはまるものに○をおつけください。(複数選択可)

1. 既存価値への固執
2. 消費者ニーズの減少
3. 製品・サービス力の低下
4. 販売単価の下落
5. 販路・市場の縮小
6. 広告宣伝の失敗
7. 無戦略・無計画
8. 業務内のムリ・ムダ・ムラ
9. コストの増加
10. 設備等の老朽化
11. 人材確保の失敗
12. 従業員教育の不足
13. 経営ノウハウの不足
14. 同業他社の競争激化
15. 社会環境の変化
16. 資金繰りの悪化
17. その他 ( )

問 18 事業資金の調達窓口で、当てはまるものに○をおつけください。(複数選択可)

1. 地方銀行
2. 信用金庫・信用組合
3. 政府関係金融機関(日本政策金融公庫等)
4. 保証協会
5. 農業協同組合
6. 市・県
7. 親族等
8. その他 ( )
9. 資金調達はしていない

問 19 金融機関などの対応について、当てはまるものはどれですか? <<1つだけに○>>

1. 従来通り変化なし
2. 審査が厳しくなった
3. 返済を厳しく迫られた
4. 担保・保証人を過重に要求された
5. 融資を断られた
6. 対応が良くなった
7. 融資をすすめられた
8. その他 ( )
9. 資金調達はしていない

問 20 資金繰りについて当てはまるものはどれですか? <<1つだけに○>>

1. 順調
2. どちらとも言えない
3. 窮屈
4. 非常に厳しい
5. 資金調達はしていない

問 21 取引先などについて、取引金額のシェア(%)を10%刻みでご記入ください。

1. <得意先・販売先など>

所在地域	シェア
1.善通寺市内	%
2.近隣市町（丸亀市、多度津町、琴平町、まんのう町）	%
3.県内（近隣市町は除く。主な市町）	%
4.県外（主な都道府県：）	%
5.海外（主な国：）	%

2. <仕入先・外注先など>

所在地域	シェア
1.善通寺市内	%
2.近隣市町（丸亀市、多度津町、琴平町、まんのう町）	%
3.県内（近隣市町は除く。主な市町）	%
4.県外（主な都道府県：）	%
5.海外（主な国：）	%

問 22 所属する業界の今後5年先の見通しとして当てはまるものはどれですか？

《1つだけに○》

- 1.大幅に成長 2.やや成長 3.横ばい（停滞） 4.やや縮小 5.大幅に縮小

問 23 貴事業所の今後5年先の見通しとして当てはまるものはどれですか？

《1つだけに○》

- 1.大幅に成長 2.やや成長 3.横ばい（停滞） 4.やや縮小 5.大幅に縮小

問 24 貴事業所の現在の強みと、今後強化したいものについて、下記の中から当てはまると思われるものを、3つまで選択してください。

現在の強み			
今後強化したいもの			

- ①経営戦略・経営企画 ②営業・交渉 ③製品・サービス開発（独自性）  
 ④技術・精度・品質の高さ ⑤迅速さ・納期スピード ⑥品揃え・万能性  
 ⑦価格競争力 ⑧地域（善通寺市）へのこだわり ⑨細かな対応  
 ⑩市場開拓・販路開拓 ⑪広告宣伝 ⑫商品価値向上への取り組み  
 ⑬知名度 ⑭情報収集・分析 ⑮業務効率・作業効率 ⑯IT活用  
 ⑰デザイン・表現 ⑱知的財産 ⑲連携・ネットワーク ⑳立地条件  
 ㉑人材 ㉒教育・訓練 ㉓資金調達 ㉔後継者の存在  
 ㉕その他（ ）

問 25 パソコンや情報通信機器で導入済みのものに○をおつけください。(複数選択可)

- 1.FAX 2.パソコン 3.ワープロ・表計算ソフト 4.電子メール  
5.自社ホームページ 6.インターネット通販・取引  
7.その他( )

問 26 パソコンや情報通信機器で今後導入したいものに○をおつけください。(複数選択可)

- 1.FAX 2.パソコン 3.ワープロ・表計算ソフト 4.電子メール  
5.自社ホームページ 6.インターネット通販・取引  
7.その他( )

### 3. 市内立地のメリット・デメリットについておたずねします。

問 27 市内立地の利点について、「メリットだと思う」ものに○を、「メリットだとは思わない」ものに×を、どちらとも言えないものは空白のままにしてください。

1. 古くからのつながりがあり、助け合いや情報が得られること……( )
2. 取引先が市内にあり、交通費や時間が節約できること……………( )
3. 優れた人材を集めやすいこと……………( )
4. 地代・家賃や公共料金等が安いこと……………( )
5. 豊かな自然環境……………( )
6. 交通の便……………( )
7. 行政や教育機関、各種団体・組合の支援の充実……………( )
8. 商工会議所の支援の充実……………( )
9. 国・県の公共機関が立地し便益に優れること……………( )
10. 総合病院があり、その従業者や利用者が顧客となること……………( )
11. 自衛隊の隊員による購買力……………( )
12. 四国学院大学の学生による購買力……………( )
13. 観光客の利用が見込めること……………( )
14. 市内に同業他社が少ないこと……………( )
15. 他産業とのマッチングによるビジネスチャンスがあること……………( )



問 33 従業員を対象とした研修を実施していますか？ 《1つだけに○》

1. している（内容： ）
2. 予定なし
3. したいができていない

問 34 今後どのような研修が必要だとお考えですか。ご記入ください。（自由記述）

( )

## 5. 企業連携等についておたずねします。

問 35 他企業や異業種との連携を図るための会やグループに参加していますか。当てはまるものに○をつけ、参加している場合は、そのグループ(会)もご回答ください。（複数選択可）

1. 参加していない（i 参加を検討 ii 参加予定なし）
2. 参加している
  - ①商工会議所 ②法人会 ③中小企業団体中央会 ④中小企業家同友会
  - ⑤青年会議所 ⑥ライオンズクラブ ⑦ロータリークラブ ⑧経済同友会
  - ⑨業種別組合など ⑩その他（ ）

問 36 参加している場合、どんな活動をしていますか？（複数選択可）

1. 情報交換
2. 経営に役立つ知識の習得
3. 異業種交流
4. 人脈・ネットワーク形成
5. 販路開拓・取引先開拓
6. 経営資源共有
7. 人材育成
8. 共同申請（補助金等）
9. 技術開発
10. 共同求人
11. 共同受注
12. 共同研究
13. その他（ ）

問 37 これまで産学官連携や産学連携で事業を行ったことがありますか？  
また、そうした事業を行いたいと思いますか？ 《1つだけに○》

1. 現在行っている
2. 現在は行っていないが過去に行ったことがある
3. 行ったことはないが関心はある
4. 行ったことも関心もない

6. 支援施策の利活用状況についてについておたずねします。

問 38 善通寺市の施策を活用したことがありますか？（複数選択可）

小売商業近代化資金融資制度	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない
経済振興対策融資制度	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない
空き店舗等活用支援事業	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない

問 39 国・県・商工会議所等の中小企業支援策についてはどうですか？《各々1つだけに○》

資金調達円滑化の施策	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない
経営・技術ノウハウ提供施策	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない
人材確保・人材育成施策	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない
地域振興・販路開拓施策	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない
その他（ ）	1.利用した	2.利用中	3.知っているが利用なし	4.知らない

7. 今後の方向性について

問 40 今後5年ほど先の予定として、事業所・店舗・設備の拡張・増設や縮小(集約・廃業を含む)、移転を検討されていますか？《1つだけに○》

- 1.拡張 2.新規出店・進出 3.移転 4.縮小・集約・廃業  
5.業種転換 6.合併・M&A 7.現状維持 8.その他( )

問 41 問 40 で〈3.移転〉に○をつけられた方は、移転先について当てはまるものに○をつけ、その移転理由をご記入ください。

- 1.善通寺市内 2.隣接市町 3.隣接市町以外の県内 4.県外  
5.海外 6.未定 7.その他  
◎移転理由 ( )

問 42 今後新たに事業を展開したいと考えている方は、その事業分野についてご記入ください。

予定する事業分野 ( )

問 43 後継者の有無と事業承継方法についてはどのようにお考えですか？《1つだけに○》

- 1.後継者はすでに決定している (i 親族 ii 非親族)  
2.事業は承継したいが後継者はまだ決まっていない  
3.第三者への譲渡や M&A 4.廃業 5.未定・分からない  
6.事業承継不要 (上場企業など)



ご協力ありがとうございました。

最後に、よろしければ下記の項目についてご記入をお願いします。

事業所名 \_\_\_\_\_  
所在地 \_\_\_\_\_ 町 \_\_\_\_\_ 丁目 \_\_\_\_\_ 番 号 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_  
代表者 役 職 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 歳)

秘 密 は 厳 守 し ま す。

調査員をはじめ調査関係者は、調査票の内容を他に漏らすことは、固く禁じられています。

また、本調査で収集したデータにつきましては、本市の中小企業の振興施策策定のために使い、他の目的には一切使用いたしません。

何卒、ご協力の程よろしく願いいたします。

### 《本調査に対するお問い合わせ先》

調査の目的や市の施策に関すること

善通寺市商工観光課

〒765-8503 善通寺市文京町二丁目1番1号

TEL 0877-63-6315(直通) FAX 0877-63-6398

調査内容、調査票の記入の仕方など具体的なこと

善通寺商工会議所

〒765-0013 善通寺市文京町三丁目3番3号

TEL 0877-62-1124(代表) FAX 0877-62-8941

## 善通寺市中小企業振興基本条例に基づく事業所アンケート

### 実施経過

平成25年11月	商工会議所より市へ事業所実態調査企画書提出
平成26年1月～3月	中小企業競争力会議において検討
3月	新年度予算において事業費決定
4月	中小企業競争力会議中間報告で事業提案
5月～7月	中小企業競争力会議において検討
6月	愛媛県東温市視察研修 (東温市中小企業等現状把握調査事業)
6月	中小企業振興会議において検討
7月～8月	調査準備 派遣会社と調査員派遣契約 6人 調査票、封筒印刷 1,500部 NTTに電話帳搭載事業所調査委託 調査マップの作製 調査員研修
9月	現地調査開始 H26.9.8
10月	現地調査終了 H26.11.7
11月～12月	集計・統計処理
12月	速報結果作成 中小企業競争力会議で報告
平成27年2月	中小企業振興会議で報告
4月～7月	中小企業競争力会議で分析
8月～9月	結果報告書の検討
11月	結果報告書の発表